



取扱説明書

Digital Media ヘッドユニット

iDA-X001

MP3 AAC



MX

**USB
PLAYBACK**

安全にお使いいただくために

各部の名称

基本操作

ラジオ

iPod 操作

USB メモリ /
チェンジャー操作

サウンド

SETUP (セットアップ)

取り付けと接続

その他

安全にお使いいただくために

- ご使用の前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。説明書の指示を守らなかったことによる不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
- この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

分解・改造をしないでください。事故・火災・感電の原因になります。



禁止

ネジなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管してください。飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談してください。



ヒューズ交換は、規定容量（アンペア数）を守ってください。事故・火災の原因になります。



禁止

DC12V マイナスアース車以外に接続しないでください。事故・火災の原因になります。



強制

配線作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を外して、配線作業をしてください。感電・ケガの原因になります。



強制

コードの被覆を切って、他の機器の電源を取らないでください。火災・感電の原因になります。



禁止

前方の視界を妨げる場所、ハンドル・変速レバーなど運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には、取り付けしないでください。事故・ケガの原因になります。



禁止

取り付け・アース接続には、ハンドル・ブレーキ・タンクなどのボルトやナットを使わないでください。制動不能・火災の原因になります。



禁止

音や画面が出ない、異物が入った、煙が出る、変な臭いがしたときには、ただちに使用を中止して、お買い上げ店に相談してください。事故・火災・感電の原因になります。



禁止



強制

運転中は操作をしたり、画面を見たりしないでください。事故・ケガの原因になります。操作や画面を見る場合には、安全な場所に停車してください。



禁止

コード類は運転操作の妨げとならないように束ねてください。ハンドル・変速レバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、事故・故障の原因になります。



安全にお使いいただくために

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

説明書に従って、正しく接続してください。火災・事故の原因になります。



禁止

コードをシートレールにはさんだり、突起部に当てたりしないでください。断線やショートにより、感電・火災の原因になります。



通風孔・放熱板をふさがないでください。火災・故障の原因になります。



禁止

付属部品を指定通りに使い、しっかりと取り付けてください。事故・故障の原因になります。



禁止

水のかかるところ、湿気やホコリの多いところには取り付けしないでください。火災・故障の原因になります。



禁止

取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。お買い上げ店に依頼してください。



車外の音が聞こえる音量でお使いください。事故・故障または聴力障害の原因になります。



車以外には使わないでください。感電・ケガの原因になります。



禁止

取り扱い上のご注意（共通）

本機の近くでは携帯電話や無線機を使わない

雑音や誤動作の原因になる場合があります。電話や無線機は、本機から離れてご使用になることをお勧めします。また、リモコンスターター、カーセキュリティも誤動作の原因になる場合があります。

無理な力を加えない

製品は、精密な部品を用いて精密に組み立てられています。初期の性能を維持するためにやさしく丁寧な取り扱いをお願いいたします。

本機は国内で使う

本機は国内でのみお使いいただけます。外国ではお使いになれません。

お手入れは乾いた布を使う

お手入れは乾いた布が強く絞った布で拭いてください。ベンジンやシンナーなどの化学薬品は絶対に使わないでください。

極端な温度では使わない

車内の温度が極端に高い（炎天下駐車）ときや低い（厳冬期駐車）ときは、常温になってからお使いください。

USB 端子についてのご注意

- ・ 本機 USB 端子は、iPod か、USB メモリのみ接続することができます。その他の USB 対応製品は動作保証対象外となります。
- ・ USB 端子をご使用になるときは、必ず本機付属の USB ケーブルのみご使用ください。USB ハブには対応しておりません。
- ・ 接続する USB メモリによっては、動作しない場合があります。また、一部の機能がご使用になれない場合があります。
- ・ 本機で再生できる音楽ファイル形式は、MP3/WMA/AAC です。
- ・ アーティスト名、曲名などの表示を行うことができますが、文字を正確に表示できない場合があります。

注意

本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。

USB メモリについてのご注意

- ・故障や動作不良をおこさないために次の点を守ってお使いください。また、USB メモリの取扱説明書もよくお読みください。
端子部には手や金属で触れない / 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしない / 分解したり、改造したりしない / 水に濡らさない。
- ・また、以下のような場所での使用や保存は避けてください。
高温になった車内や炎天下など気温の高い場所 / 直射日光のあたる場所 / 湿気の多い場所や腐食性のものがある場所
- ・USB メモリは運転に支障をきたさない場所に固定してください。
- ・USB メモリは高温・低温時には正常に動作しない場合があります。
- ・USB メモリは、USB メモリ規格に準拠したメモリをご使用ください。ただし、規格に準拠した USB メモリを使用しても、USB メモリの種類や状態により正常に動作できない場合があります。
- ・USB メモリの動作保証はしておりません。ご使用の際には、USB メモリの使用条件内でのご利用をお願いいたします。
- ・USB メモリの種類や記録状態、エンコードソフトの設定によっては再生や表示ができない場合があります。
- ・コピープロテクト（著作権保護）されたファイルは再生できません。
- ・USB メモリは、再生が始まるまで時間がかかる場合があります。特にオーディオデータ以外のファイルが USB メモリにある場合、再生するまでの時間やサーチ動作が著しく遅くなる場合があります。
- ・本機で再生可能なファイルの拡張子は“mp3” “wma” “m4a” です。
- ・オーディオデータ以外のファイルに上記の拡張子をつけないでください。本機がオーディオデータと誤認識してしまい、大きな音が出てスピーカーなどを破損する恐れがあります。
- ・大切なデータはパソコン等を用いて、バックアップを取っておくことをお勧めします。

MP3/WMA/AAC のご注意

- ・本機で再生できる MP3/WMA/AAC は、本機対応のフォーマットで記録されたデータのみです。詳しくは、「MP3/WMA/AAC について」（49 ページ）を参照してください。
- ・DRM（著作権管理 Digital Rights Management）システムの WMA ファイル、iTunes Music Store で購入した AAC ファイル、コピープロテクト（著作権保護）されたファイルは、本機では再生できません。
- ・作成したライティングソフト / 変換ソフトによっては再生できない場合があります。
- ・AAC ファイルを作成したソフトによってはファイル形式と拡張子が異なります。本機では、Ver. 7.0 までの iTunes を使用してエンコードされた AAC ファイルのみの再生に対応しています。

iPod® についてのご注意

- ・iPod の機能については、iPod 側の説明書を参照してください。
- ・本機は、第4世代以降の iPod、iPod photo、iPod mini、第1世代 iPod nano に対応しております。iPod Shuffle には対応しておりません。
- ・Dock コネクタに対応していないタッチホイール、スクロールホイールタイプの iPod は、本機に接続することはできません。
- ・本機で対応している iPod は次の通りです。
＜USB 接続＞
第5世代 iPod
第1世代 iPod nano
＜ダイレクト接続＞
第4世代 iPod
第5世代 iPod
iPod photo
iPod mini
第1世代 iPod nano
- ・本機は iTunes 7.0.0.1 より前の iPod ソフトウェアバージョンでの動作保証および性能保証はいたしかねます。

本書の見方

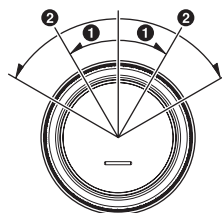
本機にはオーディオ調整モードなど、設定されている時間までに何も操作をしないと操作中のモードが解除されてしまう機能があります。本書では、このような「設定時間がある操作」と「通常操作」をタイトルや手順番号のデザインで区別し、わかりやすく説明しています。

■「通常操作」の場合

「設定時間がない操作」の手順番号

センタージョグダイヤルの操作について

- 1 「センタージョグダイヤル」を左右に廻して操作する



- 1 センタージョグダイヤルを半分廻します。この時「ピッ」と1回操作音がします（「操作音設定」On 設定時。34ページ参照）。本文中の説明で、「●を廻す」と記載してあるものは、この状態を指します。センタージョグダイヤルは手を離すと元の位置に戻ります。また、センタージョグダイヤルを1段階廻した後、手を離さずにしばらく廻したままにしておくことを「1段階廻して固

■「設定時間がある操作」の場合

次手順の操作を開始するまでの時間(秒数)を示しています。この場合は、15秒以内に次手順の操作を開始してください。

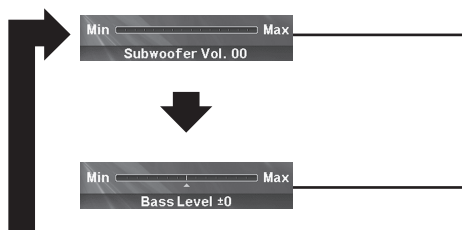
「設定時間がある操作」の手順番号
手順番号を反転して示しています。

15秒以内に操作

サブウーハー／バス／トレブル／バランス／フェダー／音量を調整する

- 1 **AUDIO** を繰り返し押す

調整したいモードを選びます。



目次

安全にお使いいただくために

警告／注意.....	3
本書の見方.....	6
目次.....	7

各部の名称

ボタン名称.....	9
------------	---

基本操作

センタージョグダイヤルの操作について	10
リセットする	10
電源の ON/OFF	11
電源を入れる	11
電源を切る	11
iPod を接続する	11
iPod を接続する	11
iPod を外す	11
USB メモリを接続する	12
USB メモリを外す	12
音楽モードを切りかえる	12
カレンダー／時計を調整する (Clock Adjust)	13
カレンダー／時計を表示する	14
サブウーハー／バス／トレブル／バランス／フェ ダー／音量を調整する	15
サブウーハー調整 (Subwoofer)	15
バス (低音) 調整 (Bass Level)	15
トレブル (高音) 調整 (Treble Level)	15
バランス調整 (Balance)	15
フェダー調整 (Fader)	15
音量調整 (Volume)	15

ラジオ

画面の見かた	16
バンドを切りかえる	16
聴きたい放送局を選ぶ	16
自動で選ぶ	16
手動で選ぶ (マニュアルモード Manual)	16
記憶させた放送局を選ぶ	16
放送局を記憶させる	17
手動で記憶させる	17
自動で記憶させる (Auto Memory)	17
道路交通情報を受信する TRF (トラフィックインフォメーション)	17

iPod® 操作

画面の見かた	18
聴きたい曲 (ファイル) を選ぶ	19
早送り／早戻しをする	19
一時停止する	19
曲順を変えて聴く Shuffle (シャッフル)	20
解除するには	20
曲順を変えて聴く Shuffle All (シャッフル All)	21
繰り返し聴く REPEAT (リピート)	21
解除するには	21
聴きたい曲／タイトルを探す	22
ページスキップ／イニシャルスキップ機能 (USB 接続時のみ)	23
サーチポジションメモリー (USB 接続時のみ)	23

USB メモリ / チェンジャー操作

画面の見かた	24
USB メモリ	24
チェンジャー	24
聴きたい曲 (ファイル) を選ぶ	25
早送り／早戻しをする	25
一時停止する	25
聴きたいディスクを選ぶ (チェンジャー)	25
曲順を変えて聴く M.I.X. (ミックス)	26
解除するには	26
繰り返し聴く REPEAT (リピート)	27
解除するには	27
聴きたいフォルダまたはファイルを探す (MP3/WMA/AAC)	28

サウンド

ミュートの ON/OFF	29
解除するには	29
MX モードの設定	29
Factory's EQ モード（メーカー設定）を選ぶ	30
サブウーハーの設定	31

SETUP（セットアップ）

セットアップ（SETUP）する	32
設定項目一覧	33
Bluetooth	
Bluetooth 接続設定（Bluetooth）	33
General	
時刻表示の設定（Clock Mode）	34
カレンダー表示パターンの設定 （Calendar Type）	34
MP3 再生データ設定（Play Mode）	34
操作音設定（Beep）	34
外部割り込みモードの設定（Int Mute）	35
外部割り込み時のデフォルト設定（Int Audio）	35
チェンジャーの名称設定（CHG Name）	35
外部入力の設定（AUX IN）	35
外部入力の設定（Versatile Link Terminal （KCA-410C）接続時）（AUX IN）	35
外部アンプの接続（P.IC）	36
デモンストレーション機能（Demo）	36
Display	
照光ボタンの色設定（Illumination）	36
ディスプレイの明るさ調整（Dimmer）	36
ディスプレイの明るさレベルを調整する （Dimmer Level）	37
テキストスクロール設定（Text Scroll）	37
壁紙の設定（BGV Select）	37
壁紙のダウンロード（BGV Download）	37
iPod	
iPod サーチモードの設定	37



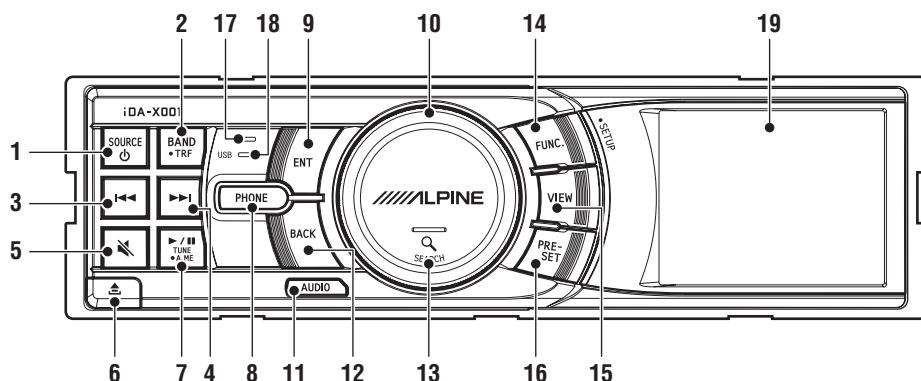
取り付けと接続

取り付けと接続	38
---------------	----

その他

故障かな？と思ったら	44
規格	46
保証について	46
お問い合わせ窓口	47
MP3/WMA/AAC について	49
索引	50

ボタン名称



1 SOURCE/⏻ (POWER) ボタン

電源を ON/OFF (2 秒以上押す) します。
ソースを切りかえます。

2 BAND • TRF ボタン

ラジオ：ラジオバンドを切りかえます。
2 秒以上押すと、交通情報を受信します。

3 ◀◀ ボタン

ラジオ：周波数がダウンします。
iPod、USB メモリ、チェンジャー：
再生している曲の頭に戻ります。
押し続けると早戻しします。

4 ▶▶ ボタン

ラジオ：周波数がアップします。
iPod、USB メモリ、チェンジャー：
次の曲に進みます。押し続けると
と早送りします。

5 静音ボタン

ミュートがかかります。

6 ロックボタン

フロントパネルを取り外すときに押します。

7 ▶/|| / TUNE/ • A. ME ボタン

iPod、USB メモリ、チェンジャー：
再生／一時停止を切りかえます。
ラジオ：チューニングモードを選びます。2 秒以上押すと、
放送局が自動的に記憶されます。

8 PHONE ボタン

ハンズフリー電話のときに使用します。

9 ENT ボタン

項目を確定します。

10 センタージョグダイヤル

項目を選択します。
音量を調整します。

11 AUDIO ボタン

オーディオ調整モードを呼び出します。
2 秒以上押すとオーディオセットアップモードを呼び
出します。

12 BACK ボタン

1 つ前の項目／画面に戻します。

13 検索ボタン

サーチモードを呼び出します。

14 FUNC./•SETUP ボタン

ファンクションモードを呼び出します。
2 秒以上押すとセットアップモードを呼び出します。

15 VIEW ボタン

表示を切りかえます。

16 PRESET ボタン

プリセットモードを呼び出します。
外部オーディオプロセッサ接続時：
2 秒以上押すと、外部オーディ
オプロセッサプリセットモード
を呼び出します。「センタージョ
グダイヤル」を廻してプリセット
No. を選び、「ENT」を押して決
定します。

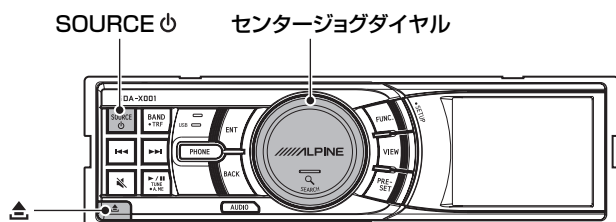
17 POWER インジケータ

電源 ON 時点灯します。

18 USB インジケータ

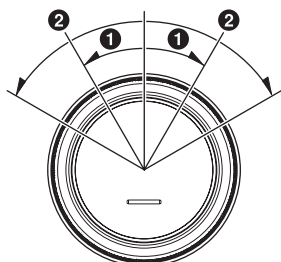
iPod (USB 接続) / USB メモリモード時に点灯します。

19 ディスプレイ



センタージョグダイヤルの操作について

1 「センタージョグダイヤル」を左右に廻して操作する



- 1 センタージョグダイヤルを半分廻します。この時「ピッ」と1回操作音がします（「操作音設定」On 設定時。34ページ参照）。本文中の説明で、「●を廻す」と記載してあるものは、この状態を指します。センタージョグダイヤルは手を離すと元の位置に戻ります。また、センタージョグダイヤルを1段階廻した後、手を離さずにしばらく廻したままにしておくことを“1段階廻して固定する。”と表現しています。
- 2 センタージョグダイヤルを廻しきり、そのまま手を離さずに廻したままにしておく、連続して数字や項目の切りかえなどを行うことができます。これを“2段階廻して固定する”と表現しています。
センタージョグダイヤルを廻しきった時に「ピッ」「ピッ」と2回操作音がします（「操作音設定」On 設定時。34ページ参照）。センタージョグダイヤルは手を離すと元の位置に戻ります。

リセットする

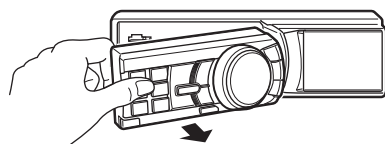
初めて使うときや、チェンジャーなどを取り付けたり車のバッテリーを交換したときは、リセットしましょう。

■ Memo

- リセットは電源が切れている状態で行ってください。

1 を押す

パネルの左端をつかんで静かに手前に取り外す。

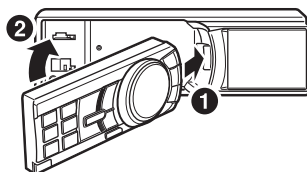


2 「リセットスイッチ」をペン先などで押す



3 フロントパネルを取り付ける

フロントパネルを右端 ① へ合わせ、左端 ② をゆっくりカチッと音がするまで押し込みます。



■ Memo

- リセットすると、ラジオの放送局など記憶した内容が消去されます。再度、登録し直してください。
- セットアップ (SETUP) の設定 (カレンダー／時計の設定を除く) は消去されません。
- フロントパネルを外す時に必要以上の力を加えないでください。故障の原因となります。
- 取り外したパネル（特に裏側端子部）が暖かくなっていても故障ではありません。
- 取り外したパネルを取り付ける前に
コネクター端子に汚れやほこりがないこと、取り外したパネルとメインユニットの間に異物がないことを確認してください。

電源の ON/OFF

電源を入れる

イグニッションキー（エンジンキー）を ACC または ON にしてから操作してください。

 **を押す**

電源が入ります。

■ Memo

- 「」 「VIEW」 以外のどのボタンを押しても電源が入ります。また、iPod（USB 接続）や USB メモリを接続しても自動的に電源が入ります。
- 製品を長い時間使用していると、製品は徐々に熱くなってきました。温度上昇は異常ではありませんが、煙が出たり変な臭いがした場合は直ちに使用を中止し、お買い上げ店または、サービスセンターにご相談ください。

電源を切る

 **を 2 秒以上押す**

電源が切れます。

■ Memo

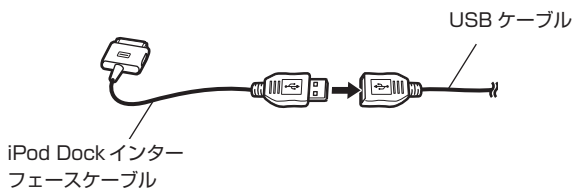
- イグニッションキーを OFF にすると本機の電源も切れます。

iPod を接続する

iPod を接続する

USB 接続の場合

1 USB ケーブルに iPod Dock インターフェースケーブルを接続する



2 iPod Dock インターフェースケーブルと iPod を接続する



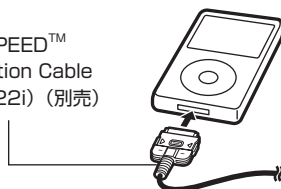
■ Memo

- USB 接続できる iPod は、第 5 世代 iPod と第 1 世代 iPod nano のみになります（「iPod についてのご注意」5 ページ参照）。
- USB 接続時のみ、イニシャルスキップ／ページスキップ機能、Audiobook サーチ機能、ジャケット画面の表示を行うことができます。
- 本機付属の USB ケーブルを使用してください。付属品以外のケーブルを使用すると動作しない場合があります。

ダイレクト接続の場合

FULL SPEED™ Connection Cable (KCE-422i) に iPod を接続する

FULL SPEED™
Connection Cable
(KCE-422i) (別売)



■ Memo

- 運転中は iPod を接続しないでください。事故・ケガの原因になります。
- 運転中は iPod のイヤホンを使用しないでください。事故・ケガの原因になります。
- 再生中の iPod を本機に接続すると、今まで聞いていた曲の続きから再生を行います。
- 別売の INTERFACE ADAPTER FOR iPod (KCA-420i) を使用しての接続は推奨しておりません。
- iPod を接続しても音が出ないときや、iPod を認識できない場合は、一度 iPod を外して再接続するか、iPod のリセットを行ってください。

iPod を外す

iPod Dock インターフェースケーブルまたは FULL SPEED™ Connection Cable (KCE-422i) から iPod を外す



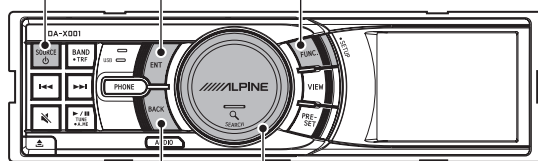
■ Memo

- 運転中は iPod を外さないでください。事故・ケガの原因になります。
- USB 接続の場合、iPod モード以外のソースに切りかえてから iPod を取り外してください。iPod モード中に取り外すとデータが破損する場合があります。



基本操作

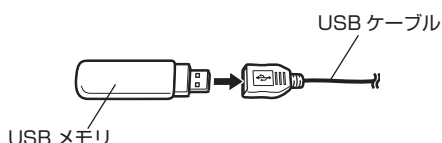
SOURCE ϕ ENT FUNC./SETUP



BACK センタージョグダイヤル

USB メモリを接続する

USB ケーブルに USB メモリを接続する

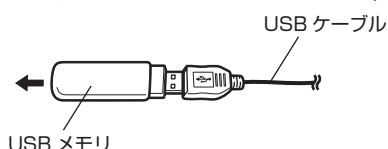


■ Memo

- 運転中は USB メモリを接続しないでください。事故・ケガの原因になります。
- 本機付属の USB ケーブルを使用してください。付属品以外のケーブルを使用すると動作しない場合があります。
- USB メモリを接続しても音が出ないときや USB メモリを認識しない場合は、一度 USB メモリを外して再接続してください。

USB メモリを外す

USB ケーブルから USB メモリを外す



■ Memo

- 運転中は USB メモリを外さないでください。事故・ケガの原因になります。
- USB メモリを取り外す時には、USB メモリを真っ直ぐ引き抜いてください。
- USB メモリモード以外のソースに切りかえてから USB メモリを取り外してください。USB メモリモード中に取り外すとデータが破損する場合があります。

音楽モードを切りかえる

SOURCE ϕ を繰り返し押す

音楽モードを選びます。

※

モード表示	モード名
FM-1/FM-2/AM	ラジオ
iPod	iPod (USB 接続)
iPod 2	iPod (ダイレクト接続)
USB Memory	USB メモリ
CD CHG	CD チェンジャー

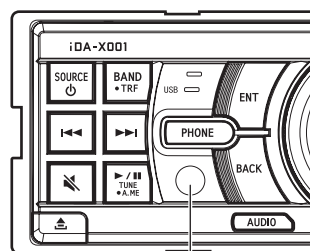
※ ラジオ以外はそれぞれの機器を接続していないときはモード選択できません。

■ Memo

- iPod、USB メモリ、CD チェンジャーは別売です。
- USB 端子に何も接続されていない場合は、モード名は < USB > と表示されます。
- USB メモリを接続すると自動的に USB Memory モードになります。
- ラジオモードにすると、車両のアンテナが伸びます。(パワーアンテナ装着車のみ)
- MP3 対応チェンジャーでは、MP3 ファイルが再生できます。WMA / AAC ファイルは再生できません。MP3 対応チェンジャーの取扱説明書を参照願います。

お知らせ

- 本機はリモートコントロールに対応していますので、別売リモコン RUE-4192 などから操作することができます。(モードにより、操作できる機能に制限があります。)

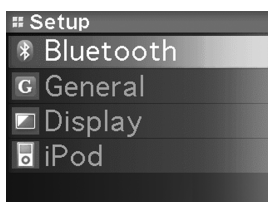


リモコンセンサー部

カレンダー／時計を調整する (Clock Adjust)

1 を 2 秒以上押す

Setup モードになります。



2 を廻す

< General > を選びます。

3 を押す

General セットアップ項目選択モードになります。

4 を廻す

< Clock Adjust > を選びます。

5 を押す

カレンダー／時計調整モードになります。
「年」を調整するときは手順 7
にお進みください。



6 を廻す

「年」「月」「日」「時」「分」の調整する項目を選びます。

7 を押す

「年」設定モードになり、「年」が点滅します。(「年」設定時)

8 を廻す

「年」を調整します。(「年」設定時)

■ Memo

- 「センタージョグダイヤル」を 2 段階廻して固定すると、連続で数字が切りかわります。

9 を押す

「年」が決定されます。(「年」設定時)

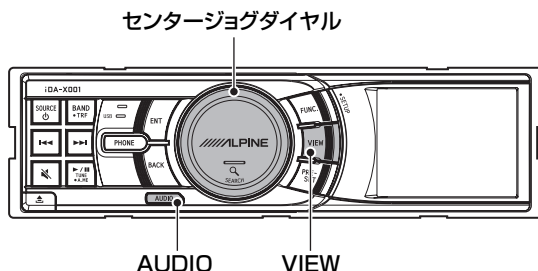
10 手順 6 ～ 9 を繰り返し行い、「月」、「日」、「時」、「分」を調整する

11 を 2 秒以上押す

元のモードに戻ります。

■ Memo

- セットアップ中に「BACK」を押すと、1 つ前の項目に戻ります。



カレンダー／時計を表示する



を押す

カレンダー／時計が表示されます。もう 1 度押すと通常モードに戻ります。

■表示例

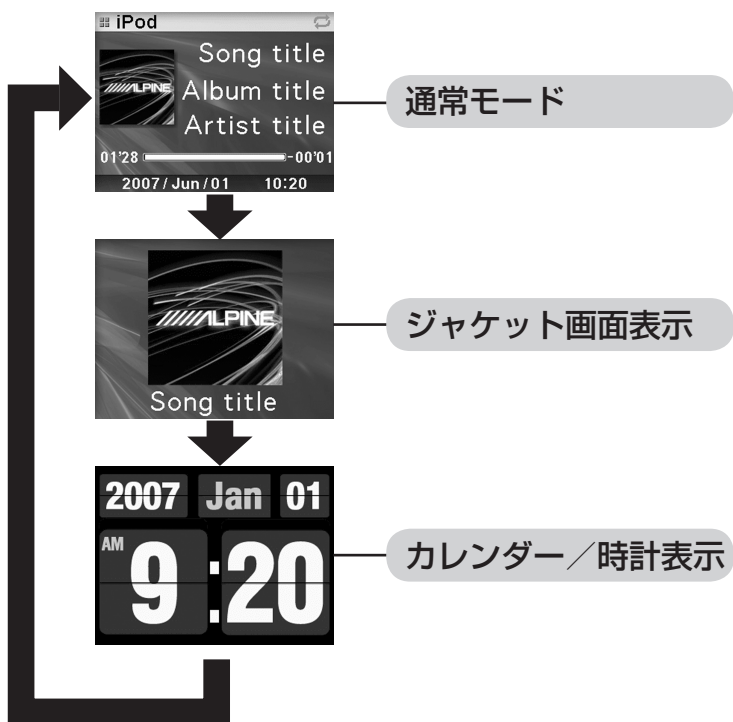


iPod (USB 接続) の場合は



を繰り返し押す

押すたびに表示モードが変わります。
カレンダー／時計表示を選びます。



■ Memo

- カレンダー／時計を表示している状態でラジオ、iPod などを操作すると、行った操作を 5 秒間表示した後、時計表示に戻ります。

15秒以内に操作

サブウーハー／バス／トレブル ／バランス／フェダー／音量を 調整する

1 AUDIO を繰り返し押す

調整したいモードを選びます。

2 を廻す

好みのレベルに調整します。

サブウーハー調整 (Subwoofer)

サブウーハー出力を調整します。
設定内容：00 ～ + 15 (出荷時の設定：00)

■ Memo

- 「サブウーハーの設定」(31 ページ) で Subwoofer が「Off」に設定されている場合は、調整できません。

バス (低音) 調整 (Bass Level)

低音域を強めたり、弱めたりします。
設定内容：- 7 ～ + 7 (出荷時の設定：± 0)

トレブル (高音) 調整 (Treble Level)

高音域を強めたり、弱めたりします。
設定内容：- 7 ～ + 7 (出荷時の設定：± 0)

バランス調整 (Balance)

左右のスピーカー音量を調整します。
設定内容：Left 15 ～ Right 15 (出荷時の設定：センター)

フェダー調整 (Fader)

前後のスピーカー音量を調整します。
設定内容：Rear 15 ～ Front 15 (出荷時の設定：センター)

音量調整 (Volume)

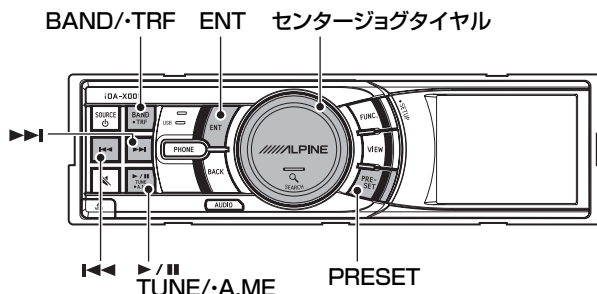
音量を調整できます。

■ Memo

- 車外の音が聞こえる音量でお使いください。事故・故障、または聴力障害の原因になります。
- 使用環境によっては、一時的に音量が下がる場合がありますが故障ではありません。
- 「センタージョグダイヤル」を 1 段階廻して固定すると、その間音量が 1 つずつ UP/DOWN します。2 段階廻して固定すると、連続して音量が切りかわります。

お知らせ

- 音量調整 (Volume) は、Volume モードを選択せずにセンタージョグダイヤルを廻すだけで調整することができます。



画面の見かた

■ラジオ画面表示例



- | | |
|-------------|-------------|
| 1 モード表示 | 4 チューニングモード |
| 2 プリセット No. | 5 周波数 |
| 3 音量 | 6 カレンダー／時計 |

バンドを切りかえる

BAND **TRF** を繰り返し押す

バンドを選びます。

FM-1 → FM-2 → AM → FM-1...

聴きたい放送局を選ぶ

自動で選ぶ

現在受信できる放送局を自動で探索し、受信します。

放送局を自動で選ぶには、2つのモードがあります。

DX (ディスタンスモード) :

受信可能な放送局を自動で受信します。工場出荷時はディスタンスモードに設定されています。

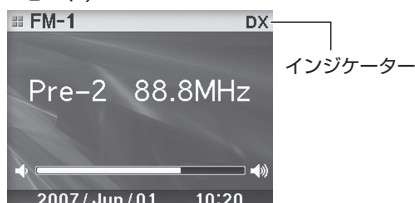
Local (ローカルモード) :

電波の強い放送局だけを自動で受信します。

1 **TUNE** **A.ME** を繰り返し押す

< DX > または < Local > インジケータ表示させます。

■表示例 (DX モード)



2 **PRESET** または **PRESET** を押す

■ Memo

・受信電波の弱い地域では、自動選局ができない場合があります。

手動で選ぶ (マニュアルモード Manual)

1 段階ずつ周波数が変わります。

1 **TUNE** **A.ME** を繰り返し押す

< Manual > を表示させます。



2 **PRESET** を押す

周波数がダウンします。

押し続けると連続で周波数がダウンします。

PRESET を押す

周波数がアップします。

押し続けると連続で周波数がアップします。

■ Memo

・FM ラジオは 0.1MHz、AM ラジオは 9KHz ずつ変わります。

記憶させた放送局を選ぶ

あらかじめ記憶 (プリセット) されている放送局を選んで受信します。

1 **PRESET** を押す

Preset 画面が表示されます。

Preset	
Pre-1	76.0MHz
Pre-2	77.0MHz
Pre-3	83.0MHz
Pre-4	89.0MHz
Pre-5	90.0MHz

2 を廻す

放送局を選びます。

■ Memo

- 「センタージョグダイヤル」を2段階廻して固定すると、連続して切りかえることができます。

3 を押す

選択した放送局が受信されます。

■ Memo

- 放送局を記憶させる操作については、「放送局を記憶させる」(17ページ)を参照してください。

放送局を記憶させる

手動で記憶させる

1 記憶させたい放送局に周波数を合わせる

2 を押す

Preset 画面が表示されます。

Preset	
Pre-1	76.0MHz
Pre-2	77.0MHz
Pre-3	83.0MHz
Pre-4	89.0MHz
Pre-5	90.0MHz

3 を廻す

プリセット No. を選びます。

■ Memo

- 「センタージョグダイヤル」を2段階廻して固定すると、連続して切りかえることができます。

4 を2秒以上押す

押された No. に放送局が記憶されます。

■ Memo

- 放送局は18局まで記憶できます。
FM1…6局、FM2…6局、AM…6局
- すでに記憶されている No. に記憶させると、後から記憶させた放送局が有効になります。

自動で記憶させる (Auto Memory)

1 を繰り返し押す

バンドを選びます。

FM1 → FM2 → AM → FM1 …

2 を2秒以上押す

< Auto Memory >を表示し、自動選局を開始します。

電波の強い順に6つの放送局が自動的に受信されて「1」～「6」に記憶されます。記憶が終わると「1」に記憶されている放送局が受信されます。

■ Memo

- 受信電波の弱い地域では、Auto Memory での自動受信ができない場合があります。放送局を1つも受信(記憶)できなかったときは、操作の直前に受信していた放送局が受信されます。

道路交通情報を受信する TRF (トラフィックインフォメーション)

1 を2秒以上押す

TRF モードになり、AM 放送の1620KHzまたは、1629KHzの交通情報を受信します。



2 または を押す

1620KHz / 1629KHz を切りかえます。

■ Memo

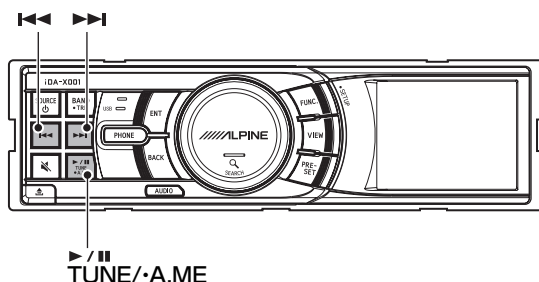
- 交通情報を行っている地域に合わせて周波数を切りかえてください。

3 を2秒以上押す

TRF モードを終了し、元のモードに戻ります。

■ Memo

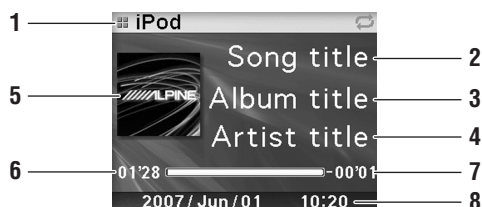
- iPod、ラジオなど、いかなるモードのときでも交通情報を受信できます。



画面の見かた

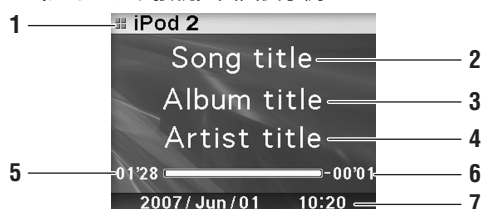
iPod を本機に接続すると、本機から操作することができます。その際 iPod から操作はできなくなります。

■ iPod (USB 接続) 画面表示例



- 1 モード表示
- 2 曲名／エピソード名／オーディオブック名
- 3 アルバム名／Podcast 名
- 4 アーティスト名／Podcast リリース日
- 5 ジャケット画面
- 6 演奏経過時間
- 7 演奏残時間
- 8 カレンダー／時計

■ iPod (ダイレクト接続) 画面表示例



- 1 モード表示
- 2 曲名／エピソード名
- 3 アルバム名／Podcast 名
- 4 アーティスト名／Podcast リリース日
- 5 演奏経過時間
- 6 演奏残時間
- 7 カレンダー／時計

■ Memo

- 本機は英数、記号、カタカナ、ひらがな、漢字表示に対応しています。
- 本機で表示できない文字情報の場合、< No Support >と表示されます。
- タグ情報がない場合は、ブランク表示（表示なし）になります。
- 日本語は最大 64 文字、英数記号は最大 128 文字まで表示することができます。
- 文字を正確に表示できない場合があります。
- iPod ジャケット画面は、USB 接続時のみ表示することができます。

聴きたい曲（ファイル）を選ぶ

を押す

再生中の曲（ファイル）の頭に戻ります。続けて押すと前の曲（ファイル）の頭出しをします。

を押す

次の曲（ファイル）に進みます。

早送り／早戻しをする

を押し続ける

早戻しします。指を離すと通常再生に戻ります。

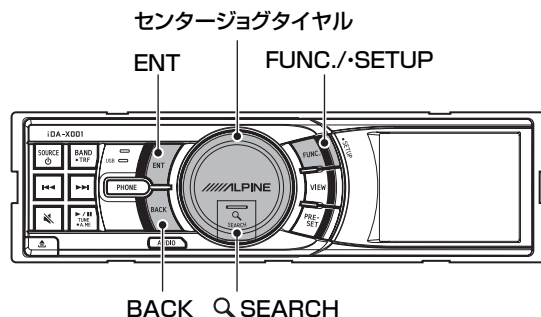
を押し続ける

早送りします。指を離すと通常再生に戻ります。

一時停止する

を押す

< Pause >を表示し、再生が一時停止します。再度押すと再生を開始します。



曲順を変えて聴く Shuffle (シャッフル)

曲（ファイル）を順不同に再生させることができます。

■インジケータ表示

音楽モード	シャッフル再生モード	
iPod	Shuffle Album <X> [Album Icon]	Shuffle Song <X> [Song Icon]

Shuffle Album (シャッフル・アルバム) :

iPod 内のアルバムをランダムに選択し、アルバムの曲の順番通りに再生します。

Shuffle Song (シャッフル・ソング) :

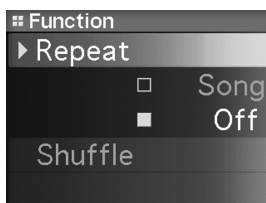
サーチモードで曲を選択した場合に、選択したモード内の曲を全曲、順不同に再生します。

■表示例 (Shuffle Album)



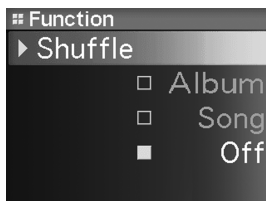
1 [FUNC.] を押す

Function 画面が表示されます。



2 [ジョグダイヤル] を回す

< Shuffle > を選びます。



3 [ENT] を押す

Shuffle モードになります。

4 [ジョグダイヤル] を回す

Shuffle 再生モードを選びます。

5 [ENT] を押す

Shuffle モードを決定します。

6 [FUNC.] または [BACK] を押す

通常モードに戻ります。

■ Memo

- シャッフル・アルバム / シャッフル・ソングは、iPod のシャッフル・アルバム / シャッフル・曲と同じ動作になります。

解除するには

上記手順で < Off > を選びます

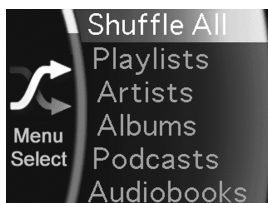
通常の再生に戻ります。

曲順を変えて聴く Shuffle All (シャッフル All)

iPod 内の全曲を順不同に再生させることができます。



Menu Select 画面が表示されます。



<ALL>インジケーターが点灯し、曲が順不同に再生されます。

■ Memo

- 解除するには、Shuffle モードを < Off > にしてください (「曲順を変えて聴く Shuffle (シャッフル)」20 ページ参照)。

繰り返し聴く REPEAT (リピート)

iPod モードでのリピート機能は、1 曲リピートのみになります。

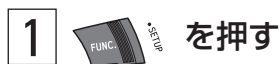
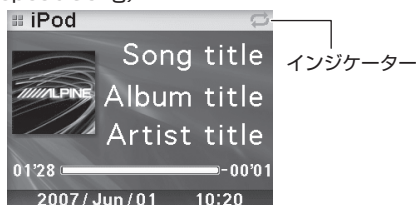
■インジケーター表示

音楽モード	リピート再生モード
iPod	Repeat Song <🔄>

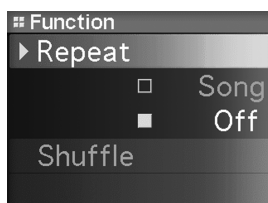
Repeat Song :

再生中の曲 (ファイル) を繰り返し再生します。

■表示例 (Repeat Song)



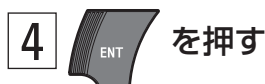
Function 画面が表示されます。



Repeat モードになります。



Repeat Song を選びます。



Repeat Song を決定します。



通常モードに戻ります。

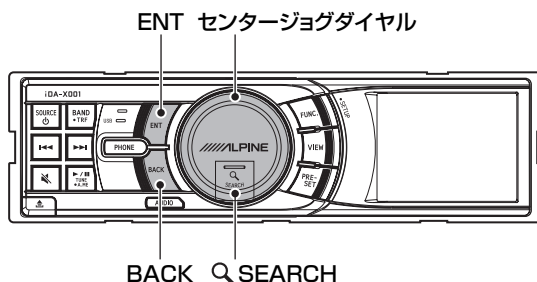
解除するには

上記手順で < Off > を選ぶ

通常の再生に戻ります。

■ Memo

- リピート再生中は「⏮」、⏭」を押して他の曲を選ぶことはできません。
- USB 接続の場合、シャッフル・リピート両方を設定するとどちらのインジケーターも表示されますが、動作は 1 曲リピートになります。



聴きたい曲／タイトルを探す

iPod には数百曲・数千曲が入るため聴きたい曲を探し出すのが大変です。そのため、本機ではサーチ機能を使用して様々な検索を行うことができます。

検索には大きく 8 つのサーチモードがあります。それぞれのサーチモードには下表のように階層があり、より絞り込んだ検索ができます。

第 1 階層	第 2 階層	第 3 階層	第 4 階層
Playlists	Songs	—	—
Artists	Albums	Songs	—
Albums	Songs	—	—
Podcasts	Episodes	—	—
Audiobooks*	—	—	—
Genres	Artists	Albums	Songs
Composers	Albums	Songs	—
Songs	—	—	—

※ USB 接続時のみ

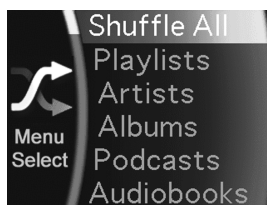
ここでは、アーティストサーチを例に説明します。ほかのサーチモードの場合でも、検索できる階層は異なりますが、同様の操作で検索ができます。

■ Memo

- 使用するサーチモードのみ選択することができます。「iPod サーチモードの設定」(37 ページ)を参照してください。
- USB 接続時、例えば選んだアーティストにアルバムがひとつしかない場合、アルバムサーチを飛ばしてソングサーチモードになります。

1 を押す

Menu Select 画面が表示されます。

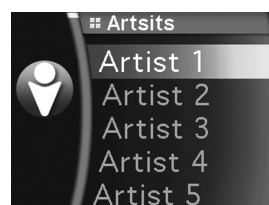


2 を回す

< Artists > を選びます。

3 を押す

Artist サーチモードになり、アーティスト名がリスト表示されます。

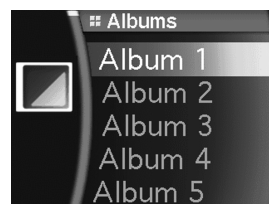


4 を回す

希望のアーティストを選びます。

5 を押す

選択したアーティストの Album サーチモードになり、アルバム名がリスト表示されます。

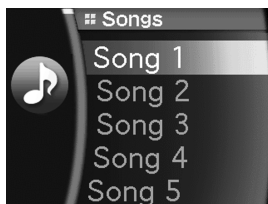


6 を回す

希望のアルバムを選びます。

7 を押す

選択したアルバムの Song サーチモードになり、曲名がリスト表示されます。



ページスキップ機能 ⇔ イニシャルスキップ機能

ページスキップ機能：

リスト選択時、ページ単位でスキップします。

イニシャルスキップ機能：

「A → B」、「あ → い」のように次の音にスキップします。左側に回転させて「B → A」のように逆送りすることもできます。

2 を 2 段階廻す

リストが次のページ、または次の音にスキップします。

■ Memo

- Menu Select 画面でソングサーチモードを選択した場合のみ、ソングサーチモードでイニシャルスキップ機能を使用することができます。

サーチポジションメモリー (USB 接続時のみ)

再生時、サーチモードで最後に選択した階層にすぐに戻ることができます。

1 を押す

サーチモードで最後に選択した階層が表示されます。

8 を廻す

希望の曲を選びます。

9 を押す

選択した曲が再生されます。

■ Memo

- リスト表示時に「センタージョグダイヤル」を 2 段階廻して固定すると、連続して切りかえることができます。
- リスト表示時にページスキップ機能またはイニシャルスキップ機能を使うことができます。詳しくはページスキップ / イニシャルスキップ機能 (23 ページ) を参照してください。
- サーチモード中に「BACK」を 2 秒以上押すと、サーチモードは解除されます。
- サーチモード中に「BACK」を押すと、1 つ前の項目に戻ります。
- 本機で対応していない文字情報の場合、< No Support > と表示されます。
- Playlist (プレイリスト) サーチの場合、iPod に登録してある「iPod 名」が表示されます。iPod 名を選択して「ENT」を押すと、Song サーチモードになり iPod 内のすべての曲を検索できます。iPod 名を選択して「ENT」を 2 秒以上押すと、iPod 内のすべての曲を繰り返し再生します。
- サーチモード中、All を選択して「ENT」を押すと、次の階層全てのタイトルを検索することができます。All を選択して「ENT」を 2 秒以上押すと、その階層の全てのタイトルを繰り返し再生します。

ページスキップ / イニシャルスキップ機能 (USB 接続時のみ)

本機にはより効率よく検索するために、ページスキップ / イニシャルスキップ機能が用意されています。サーチモード時に利用することで、アーティストや曲などをすばやく探し出すことができます。

1 を 2 秒以上押して、お好みのスキップ機能に切りかえる

工場出荷時の設定は、ページスキップ機能になっています。



USB メモリ

1 ——— USB Memory

2 ——— Song title

3 ——— Album title

4 ——— Artist title

5 ——— 003'56

2007/Jun/01 10:20

-
- 1 ——— USB Memory
- 2 ——— Folder Name
- 3 ——— File Name
- 4 ——— 003'56
- 2007/Jun/01 10:20 5

- ## チェンジャー

A screenshot of the 'CD CHG' screen. The screen has a dark background with a subtle light effect. The text is white. At the top, it says 'CD CHG'. Below that, 'Disc Text' is shown. Then 'Track Text' is shown. Below that, '02 T-03' is shown, with a small circle icon to its left. Below that, '003'56' is shown. At the bottom, there is a status bar with '2007/Jun/01' and '10:20'.

1 — CD CHG
 2 — Disc Text
 3 — Track Text
 4 — 02 T-03
 5 — 003'56
 6 — 2007/Jun/01
 7 — 10:20

-
- Diagram of the CD player display with numbered callouts:
- 1: Title bar (CD CHG)
 - 2: Play button
 - 3: Track number (02)
 - 4: Time (T-03)
 - 5: Progress bar
 - 6: Date and time (2007 / Jun / 01 10:20)

- 1 モード表示
- 2 ディスク No.
- 3 トラック No.
- 4 演奏経過時間
- 5 音量表示
- 6 カレンダー / 時計

■ MP3 画面表示例 (タグ情報がある場合)



- 1 モード表示
- 2 曲名
- 3 アルバム名
- 4 アーティスト名
- 5 演奏経過時間
- 6 カレンダー / 時計

■ MP3 画面表示例 (タグ情報がない場合)



- 1 モード表示
- 2 フォルダ名
- 3 ファイル名
- 4 ディスク No.
- 5 フォルダ No.
- 6 ファイル No.
- 7 演奏経過時間
- 8 カレンダー / 時計

■ Memo

- 本機は英数、記号、カタカナ、ひらがな、漢字表示に対応しています。
- チェンジャー内のディスク (MP3 対応チェンジャーを除く) では、ひらがな・漢字に対応していません。
- MP3/WMA/AAC ファイルの場合は、タグ情報の表示ができます。タグ情報がない場合は、フォルダ名 / ファイル名が表示されます。フォルダ名 / ファイル名は、ライティングソフトによっては「全角文字」が表示できない場合があります。
- タグ情報が優先して表示されます。タグ情報がある場合は、フォルダ名 / ファイル名は表示されません。
- ルートフォルダは < ROOT > と表示されます。
- CD チェンジャーでテキスト表示するのは、CD-TEXT 対応の CD チェンジャーのみです。
- 本機で表示できない文字情報の場合、< No Support > と表示されます。
- 文字を正確に表示できない場合があります。

聴きたい曲 (ファイル) を選ぶ

◀◀ を押す

再生中の曲 (ファイル) の頭に戻ります。続けて押すと前の曲 (ファイル) の頭出しをします。

▶▶ を押す

次の曲 (ファイル) に進みます。

早送り / 早戻しをする

◀◀ を押し続ける

早戻しします。指を離すと通常再生に戻ります。

▶▶ を押し続ける

早送りします。指を離すと通常再生に戻ります。

一時停止する

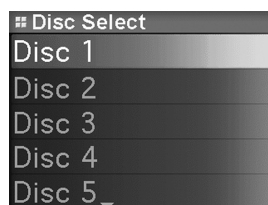
⏸ を押す

< Pause > を表示し、再生が一時停止します。再度押すと再生を開始します。

聴きたいディスクを選ぶ (チェンジャー)

1 PRE-SET を押す

Disc Select 画面が表示されます。

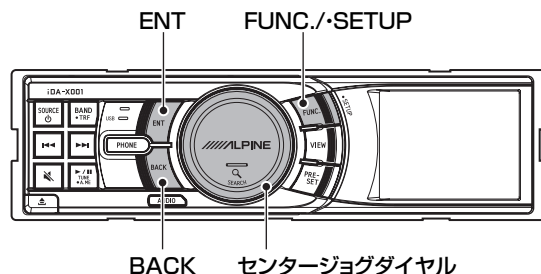


2 回転盤を回す

ディスクを選びます。

3 ENT を押す

選択したディスクの最初の曲が再生されます。



曲順を変えて聴く M.I.X.(ミックス)

曲（ファイル）を順不同に再生させることができます。
音楽モードによってミックス再生の種類が異なります。それぞれのミックス再生モードは下表を参照してください。

音楽モード	ミックス再生モード	
USB メモリ (MP3/WMA/AAC)	M.I.X. Folder <X>	M.I.X. All <X> ALL
チェンジャー (CD)	M.I.X. One ^{※1} <X>	M.I.X. All <X> ALL
チェンジャー (MP3)	M.I.X. One ^{※1} <X>	M.I.X. Folder <X>

※1 Repeat Disc 中に M.I.X. One にすると、そのディスク内での M.I.X. 演奏になり、インジケーターは <X> 表示されます。

M.I.X. One :

1 枚のディスクの全曲を順不同に再生し、次のディスクに移動します。

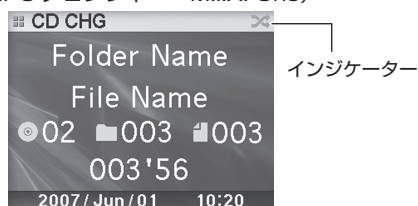
M.I.X. Folder :

フォルダ内のファイルを順不同に再生します。

M.I.X. All :

- USB メモリ内の全曲を順不同に再生します。
- すべてのディスクの全曲を順不同に再生します。(M.I.X. All 対応チェンジャーのみ)

■表示例 (MP3 チェンジャー : M.I.X. One)



1 FUNC. を押す

Function 画面が表示されます。



2 回転を回す

< M.I.X. > を選びます。



3 ENT を押す

M.I.X. モードになります。

4 回転を回す

M.I.X. 再生モードを選びます。

5 ENT を押す

M.I.X. モードを決定します。

6 FUNC. または BACK を押す

通常モードに戻ります。

解除するには

上記手順で < Off > を選びます

通常の再生に戻ります。

繰り返し聴く REPEAT (リピート)

曲（ファイル）を繰り返し再生させることができます。
音楽モードによってリピート再生の種類が異なります。それぞれのリピート再生モードは下表を参照してください。

音楽モード	リピート再生モード		
USB メモリ (MP3/ WMA/AAC)	Repeat One <🔄>	Repeat Folder <🔄📁>	—
チェンジャー (CD)	Repeat One <🔄>	Repeat Disc *2 <🔄💿>	—
チェンジャー (MP3)	Repeat One <🔄>	Repeat Folder <🔄📁>	Repeat Disc *2 <🔄💿>

※ 2 M.I.X. One 中に Repeat Disc にすると、そのディスク内での M.I.X. 演奏になり、インジケータは と表示されます。

Repeat One :

再生中の曲（ファイル）を繰り返し再生します。

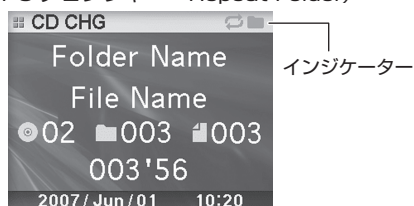
Repeat Folder :

フォルダ内のファイルを繰り返し再生します。

Repeat Disc :

ディスク内の曲を繰り返し再生します。

■表示例（MP3 チェンジャー：Repeat Folder）



1 を押す

Function 画面が表示されます。



2 を押す

Repeat モードになります。



3 を廻す

Repeat 再生モードを選びます。

4 を押す

Repeat モードを決定します。

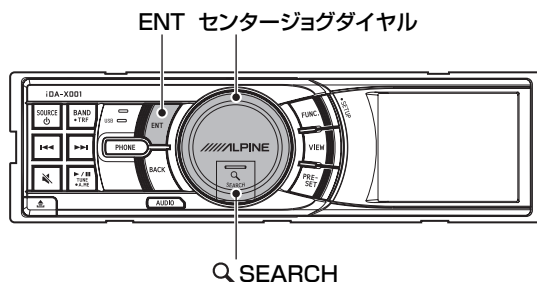
5 または を押す

通常モードに戻ります。

解除するには

上記手順で < Off > を選ぶ

通常の再生に戻ります。



聴きたいフォルダまたはファイルを探す (MP3/WMA/AAC)

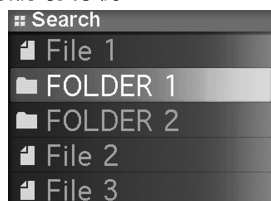
USB メモリまたはディスク内のフォルダまたはファイルを検索し再生することができます。

1 を押す

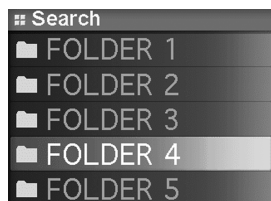
サーチモードになり、フォルダ名／ファイル名が表示されます。

USB メモリ接続時は第一階層にあるフォルダ名／ファイル名が、チェンジャー接続時はフォルダ名が表示されます。

■ USB メモリ接続時表示例



■ チェンジャー接続時表示例



2 を回す

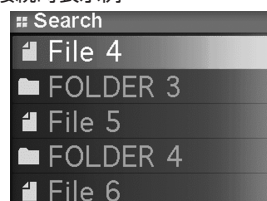
希望のフォルダ／ファイルを選びます。

3 を押す

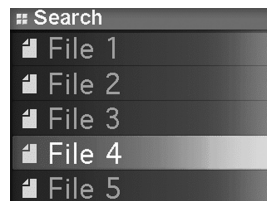
手順2で選んだフォルダ／ファイルが決定されます。ファイルを選んで決定した場合は、選んだファイルが再生されます。

フォルダを選んで決定した場合は、フォルダの中のフォルダ／ファイルが表示されます。手順4に進みます。

■ USB メモリ接続時表示例



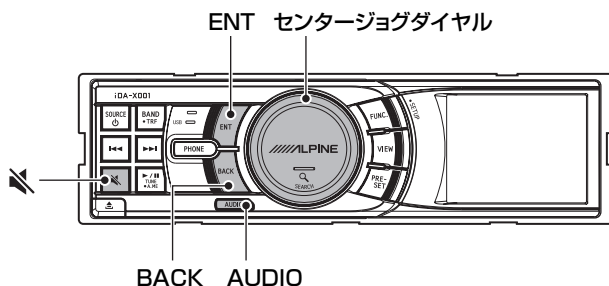
■ チェンジャー接続時表示例



4 希望のファイルを決定するまで、手順2～3を繰り返します。

■ Memo

- チェンジャー接続時は、フォルダ名→ファイル名の順でサーチされます。
- USB メモリ接続時は、第8階層までのフォルダ／ファイルを検索することができます。第9階層以降は、サーチ・再生を行うことはできません。
- リスト表示時に「センタージョグダイヤル」を2段階廻して固定すると、連続して切りかえることができます。
- サーチモード中に「BACK」を2秒以上押すと、サーチモードは解除されます。
- サーチモード中に「BACK」を押すと、1つ前の項目に戻ります。
- M.I.X. 再生中にフォルダ／ファイルサーチはできません。
- フォルダにファイルがない場合はブランク表示（表示なし）になります。
- ルートフォルダは< ROOT >と表示されます。



ミュートの ON/OFF

を押す

瞬時に音量が下がります。ミュート中は音量表示が点滅します。

解除するには

を押す

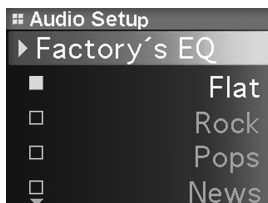
ミュートが解除されます。

MX モードの設定

MX (Media Xpander) は、FM ラジオ /MP3 など音楽ソースごとにボーカルや各楽器の音を最適化し、走行騒音の多い車内においても音楽をクリアに再生することができます。

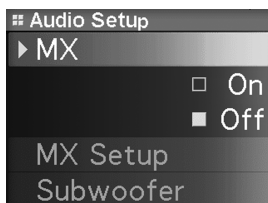
1 を 2 秒以上押す

Audio Setup 画面が表示されます。



2 を廻す

< MX >を選びます。



3 を押す

MX On/Off 設定モードになります。

4 を廻す

On を選びます。



5 を押す

MX On が決定されます。

6 を廻す

< MX Setup >を選びます。



7 を押す

MX 設定モードになります。

8 を廻す

お好みのモードを選びます。



- Non Effect を選ぶと MX の効果が OFF になる。
- 現在選んでいる音楽モード (FM ラジオ / MP3 など) についてのレベルを調整できる。

FM : Level1 ~ 3, Non Effect

こもりがちな中高域の音をよりクリアにし、全帯域にバランスのとれた音を再生する。

CD : Level1 ~ 3, Non Effect

情報量豊富な CD。その情報量を活かしたメリハリのある音を再生する。

MP3/WMA/AAC/Bluetooth Audio : Level1 ~ 3, Non Effect

圧縮時に欠落された情報を補正し、原音に近いバランスのとれた音を再生する。

DVD (Video CD) : Level1 ~ 2 (MOVIE)、Level3 (MUSIC)、Non Effect

- Level1 ~ 2 (MOVIE) : 映画ディスクのセリフ部分をより鮮明に再生する。
- Level3 (MUSIC) : ミュージッククリップなどのディスクに対し、メリハリのある音を再生する。

AUX : Level1 (MP3/WMA/AAC)、Level2 (MUSIC)、Level3 (MOVIE)、Non Effect

接続するメディアに対応した MX モード (MUSIC、MOVIE) が選べる。

9 を押す

選択した MX モードが決定されます。

10 を 2 秒以上押す

通常モードに戻ります。

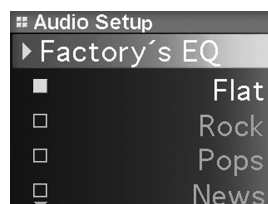
■ Memo

- MX レベルは 1 → 3 の順に効果が大きくなります。
- FM ラジオ / MP3 などの各音楽ソースごとに設定することができます (AM ラジオは MX を設定できません)。
- MP3 / CD-DA 混在ディスク再生時
「MP3 → CD-DA」、「CD-DA → MP3」に曲が切りかわったときは、MX モードの切りかえ処理のため、曲の演奏までに多少時間がかかることがあります。
- 手順 4 の操作で、MX Off に設定すると全ての音楽ソースが「MX Off」となります。
- MX 連動機能を持つオーディオプロセッサー製品 (PKG-H701S など) と組み合わせた場合、オーディオプロセッサー側の MX 内容と連動させることができます。その場合オーディオプロセッサー側での設定が必要になります。詳しくは、オーディオプロセッサー側の取扱説明書をご覧ください。その他のオーディオプロセッサーと組み合わせた場合は、連動できません。
- 設定中に「BACK」を押すと、一つ前の項目に戻ります。

Factory's EQ モード (メーカー設定) を選ぶ

1 を 2 秒以上押す

Audio Setup 画面が表示されます。

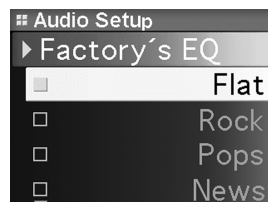


2 を押す

Factory's EQ 設定モードになります。

3 を廻す

お好みのイコライザー特性を選びます。



4 を押す

イコライザー特性が決定されます。

5 を押す

通常モードに戻ります。

■ Memo

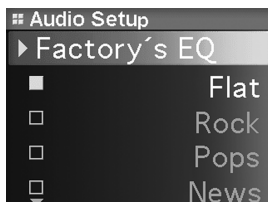
- 設定中に「BACK」を押すと、一つ前の項目に戻ります。

サブウーハーの設定

別売のサブウーハーを接続したときに設定します。また、サブウーハー出力の位相を切りかえることができます。お好みの音が得られる方を選んでください。

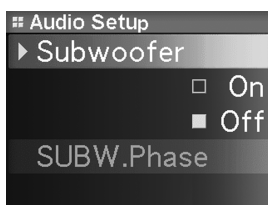
1 AUDIO を 2 秒以上押す

Audio Setup 画面が表示されます。



2 を廻す

< Subwoofer > を選びます。

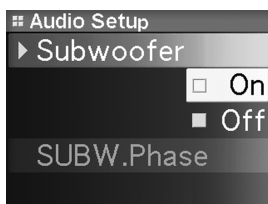


3 ENT を押す

Subwoofer On/Off 設定モードになります。

4 を廻す

On を選びます。

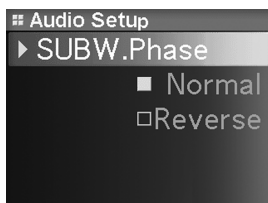


5 ENT を押す

Subwoofer On が決定されます。

6 を廻す

< SUBW.Phase > を選びます。

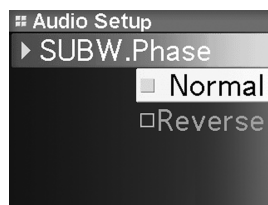


7 ENT を押す

サブウーハー位相選択モードになります。

8 を廻す

サブウーハー出力の位相を切りかえます。お好みで選びください。



9 ENT を押す

選んだ位相が決定されます。

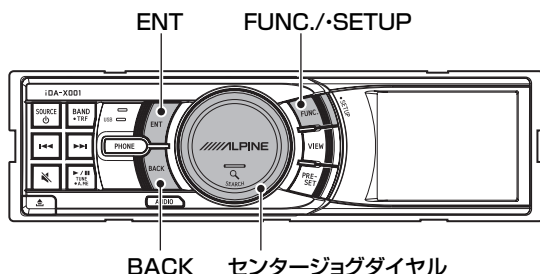
10 BACK を押す

通常モードに戻ります。

Memo

- 設定中に「BACK」を押すと、一つ前の項目に戻ります。
- 手順4の操作で Off に設定すると、位相を切りかえることはできません。

SETUP (セッアップ)

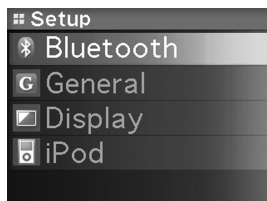


セッアップ (SETUP) する

本機には、さまざまなセッアップ (SETUP) 機能が用意されています。自分好みの設定に変更してお使いください。

1 を 2 秒以上押す

Setup モードになります。



2 を廻す

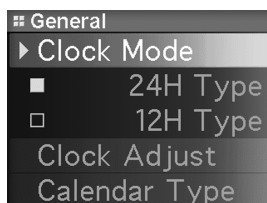
変更する項目を選びます。
Bluetooth / General / Display / iPod

3 を押す

選んだ項目の、設定項目選択モードになります。

4 を廻す

変更する設定項目を表示させます。

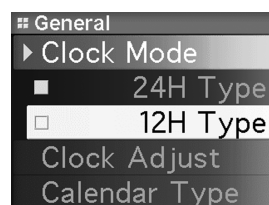


5 を押す

設定項目が決定されます。

6 を廻す

設定が切りかわります。



7 を押す

設定の変更が保存されます。

8 を 2 秒以上押す

元のモードに戻ります。

■: Memo
.....
・「センタージョグダイヤル」を 2 段階廻して固定すると、連続して切りかえることができます。

設定項目一覧

設定項目	切替内容	参照ページ
Bluetooth		
Bluetooth IN	Adapter/Off	33 ページ
General		
Clock Mode	24H Type/12H Type	34 ページ
Clock Adjust *1	2007 (年) / Jan (月) / 01 (日) / 00 または 12 (時) / 00 (分)	13 ページ
Calendar Type	M/D/Y / D/M/Y / Y/M/D	34 ページ
Play Mode	CDDA/CDDA&MP3	34 ページ
Beep	On/Off	34 ページ
Int Mute	On/Off	35 ページ
Int Audio	On/Off	35 ページ
CHG Name *2	CHG/PMD	35 ページ
AUX IN	On/Off	35 ページ
AUX Name *3	Auxiliary/TV/VTR/Game/Portable	35 ページ
P.IC	On/Off	36 ページ
Demo	On/Off	36 ページ
Display		
Illumination	Blue/Red	36 ページ
Dimmer	On/Off	36 ページ
Dimmer Level	Level1/Level2/Level3	37 ページ
Text Scroll	On/Off	37 ページ
BGV Select	Type1/Type2/Type3/User	37 ページ
BGV Download	Start	37 ページ
iPod		
Playlist	On/Off	37 ページ
Artist	On/Off	37 ページ
Album	On/Off	37 ページ
Podcast	On/Off	37 ページ
Audiobook	On/Off	37 ページ
Genre	On/Off	37 ページ
Composer	On/Off	37 ページ
Song	On/Off	37 ページ

- ※ 1 Clock Adjust については、「カレンダー／時計を調整する (Clock Adjust)」(13 ページ) を参照してください。
- ※ 2 チェンジャー接続時のみ設定することができます。また、チェンジャー2台接続時は「CHG1 Name」「CHG2 Name」と表示されます。
- ※ 3 AUX IN が On 時のみ設定することができます。KCA-410C 接続時は、AUX1 Name、AUX2 Name を設定することができます。

■: Memo

- リセットしたときやバッテリー電源コードをはずしても設定は保持されます。(カレンダー／時計の設定を除く)
- セットアップ中に「BACK」を押すと、1 つ前の項目に戻ります。

Bluetooth

Bluetooth 接続設定 (Bluetooth)

別売の Bluetooth Box と組み合わせると、Bluetooth 搭載携帯電話でハンズフリー通話ができます。

この設定は、別売の Bluetooth Box を接続して Bluetooth 機能を使用するときに設定します。Bluetooth 操作について、詳しくは別売の Bluetooth Box の取扱説明書を参照してください。

設定項目: Bluetooth IN

設定内容: Adapter/ Off (出荷時の設定)

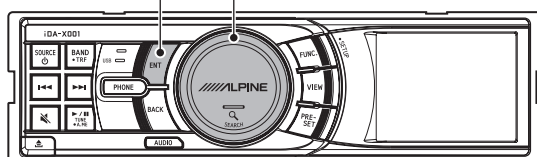
Adapter: Bluetooth 機能が使用できます。

Off: Bluetooth 機能は使用できません。

■: Memo

- Int Mute が On に設定されていると、Bluetooth 設定を行うことはできません。Bluetooth Box 接続時は、Int Mute を Off に設定してください。(「外部割り込みモードの設定 (Int Mute)」35 ページ参照)。

ENT センタージョグダイヤル



General

時刻表示の設定 (Clock Mode)

時刻表示のタイプを設定することができます。

設定項目：Clock Mode

設定内容：24H Type/12H Type (出荷時の設定)

24H Type : 24 時間表示になります。

12H Type : 12 時間表示になります。

カレンダー表示パターンの設定 (Calendar Type)

カレンダーの表示パターンをお好みに合わせ切りかえることができます。

カレンダー日付設定については「カレンダー／時計を調整する (Clock Adjust)」(13 ページ) を参照してください。

設定項目：Calendar Type

設定内容：M/D/Y

D/M/Y

Y/M/D (出荷時の設定)

M/D/Y : 月 / 日 / 年の順で表示されます。

D/M/Y : 日 / 月 / 年の順で表示されます。

Y/M/D : 年 / 月 / 日の順で表示されます。

MP3 再生データ設定 (Play Mode)

MP3 対応チェンジャー接続時に設定します。

Enhanced CD (CD Extra) 形式で作成されたディスク (同じディスクにオーディオデータ (CD-DA) と MP3 データが混在するディスク) の場合、オーディオデータのみを再生するか、オーディオデータと MP3 の両方とも再生するかを設定することができます。

■ Memo

- この設定を行ったらディスクチェンジを行ってください。

設定項目：Play Mode

設定内容：CDDA (出荷時の設定) /CDDA&MP3

CDDA : オーディオデータのみを再生できます。

CDDA&MP3 : オーディオデータと MP3 両方を再生できます。

操作音設定 (Beep)

ボタンを押したときに操作音を鳴らして、操作を受けつけたことを伝えます。

設定項目：Beep

設定内容：On (出荷時の設定) /Off

On : ボタンを押したときに操作音が鳴ります。

Off : ボタンを押したときに操作音が鳴りません。

外部割り込みモードの設定 (Int Mute)

別売の Versatile Link Terminal (KCA-410C) /Ai-RCA 変換ケーブル (KCA-121B) などと組み合わせると、テレビの音声などを本機に割り込ませることができます。組み合わせる製品によっては、利用できない場合があります。詳しくは組み合わせる製品の説明書を参照してください。

設定項目：Int Mute

設定内容：On (出荷時の設定) /Off

- ・音声認識対応のナビゲーションなどのミュートコードと接続した際に On に設定します。(本機の音量がミュートします。)
- ・Bluetooth Box と組み合わせる場合は Off に設定してください。

■: Memo

- ・組み合わせる製品によっては、利用できない場合があります。詳しくは組み合わせる製品の説明書を参照してください。
- ・Bluetooth が Adapter に設定されていると、本設定を行うことはできません。(「Bluetooth 接続設定 (Bluetooth)」33 ページ参照)

外部割込み時のディフイット設定 (Int Audio)

外部割込みした音声に対し、本機 EQ/MX をディフイットさせて出力させます。
(ディフイット：EQ を初期値、MX を OFF にします。)

設定項目：Int Audio

設定内容：On/Off (出荷時の設定)

チェンジャーの名称設定 (CHG Name)

チェンジャー (別売) 接続時、表示されるモード名称を設定することができます。

設定項目：CHG Name

設定内容：CHG (出荷時の設定) /PMD

■: Memo

- ・チェンジャー 2 台接続時は、CHG1 Name/CHG2 Name と表示され、それぞれ設定することができます。

外部入力の設定 (AUX IN)

別売りの Ai-RCA 交換ケーブル (KCA-121B) と組み合わせると、RCA 音声出力を持つテレビやビデオを本機に入力させることができます。

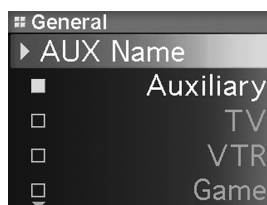
設定項目：AUX IN

設定内容：On/Off (出荷時の設定)

AUX IN を On に設定した場合は、続いて以下の操作で外部入力製品の表示名を選択してください。

1 を廻す

< AUX Name > を表示させます。



2 を押す

3 を廻す

外部入力製品の表示名を「Auxiliary」、「TV」、「VTR」、「Game」、「Portable」から選びます。

4 を押す

外部入力の設定 (Versatile Link Terminal (KCA-410C) 接続時) (AUX IN)

別売りの Versatile Link Terminal (KCA-410C) と組み合わせると、RCA 音声出力を持つテレビやビデオを 2 台まで本機に音声を入力させることができます。

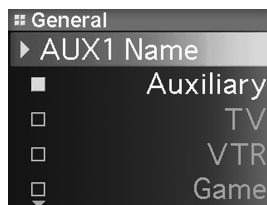
設定項目：AUX IN

設定内容：On/Off (出荷時の設定)

AUX IN を On に設定した場合は、続いて以下の操作で外部入力製品の表示名を選択してください。

1 を廻す

「AUX1 Name」または「AUX2 Name」を表示させます。



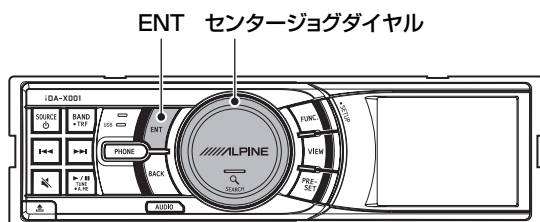
2 を押す

3 を廻す

外部入力製品の表示名を「Auxiliary」、「TV」、「VTR」、「Game」、「Portable」から選びます。

4 を押す

SETUP (セッアップ)



外部アンプの接続 (P.IC)

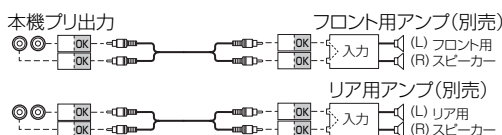
外部アンプを接続するときは、内蔵アンプの供給電源を止めることで、音質を更に高めることができます。そのときは OFF にしてください。

設定項目：P.IC

設定内容：On (出荷時の設定) /Off

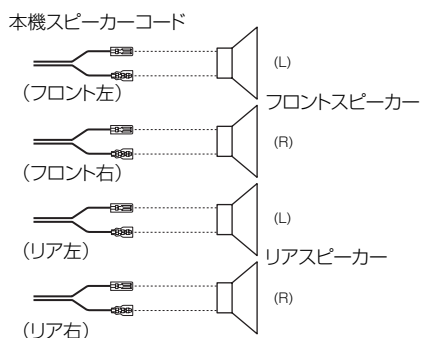
P.IC Off：

本機のフロント／リアブリ出力と外部アンプをつないで、スピーカーを駆動するときに設定します。このとき、本機のスピーカーコードからは出力されません。



P.IC On：

内蔵アンプでスピーカーを駆動するときに設定します。



■: Memo

- このシステムで「Off」に設定すると音は出ません。
- サブウーハー用外部アンプのみ接続する場合は、「On」に設定してください。

デモンストレーション機能 (Demo)

本機には、表示および音の演出のみの動作をディスプレイに表示させるデモンストレーション機能が用意されています。

設定項目：Demo

設定内容：On/Off (出荷時の設定)

■: Memo

- デモンストレーションをご使用になったら、必ず「Off」に設定して解除してください。

Display

照光ボタンの色設定 (Illumination)

照光ボタンの色を切りかえることができます。

設定項目：Illumination

設定内容：Blue (出荷時の設定) /Red

ディスプレイの明るさ調整 (Dimmer)

ヘッドライト点灯に合わせて、ディスプレイと照光ボタンの明るさを変更できます。夜間、ディスプレイが明るすぎる場合には On にすることをお勧めします。

設定項目：Dimmer

設定内容：On/Off (出荷時の設定)

On : ヘッドライトを点灯すると、ディスプレイと照光ボタンが減光します。

Off : ヘッドライトを点灯してもディスプレイと照光ボタンは減光しません。

■: Memo

- 本機のイルミネーションコードを接続していない場合は、動作しません。

ディスプレイの明るさレベルを調整する (Dimmer Level)

本機は、ディスプレイと照光ボタンの明るさを調整することができます。例えば、夜間走行時に画面の明るさを調整するときなどに使います。

Level1 → Level3 の順に、ディスプレイとボタンの明るさは暗くなります。

設定項目：Dimmer Level

設定内容：Level1 (出荷時の設定) /Level2/Level3

テキストスクロール設定 (Text Scroll)

ソース画面の曲名／ファイル名のスクロールタイプを設定できます。またサーチモード画面でも、テキストを表示しきれない場合はスクロールを行います。

設定項目：Text Scroll

設定内容：On/Off (出荷時の設定)

On : 繰り返しスクロールします。

Off : 最初の一度だけスクロールします。

■: Memo

- 本設定に関わらず、画面に全てのテキストが表示しきれない場合のみスクロールを行います。

壁紙の設定 (BGV Select)

ディスプレイの背景 (壁紙) をお好みに合わせ 3 タイプより選ぶことができます。

また、「壁紙のダウンロード」(37 ページ参照) でダウンロードした壁紙を呼び出すには、User を選択してください。

設定項目：BGV Select

設定内容：Type1 (出荷時の設定) /Type2/Type3/
User

壁紙のダウンロード (BGV Download)

アルパインホームページ内ユーザーズルームに壁紙データを公開しています。この壁紙データをダウンロードし、USB メモリに保存した後、本機にダウンロードし記憶することができます。

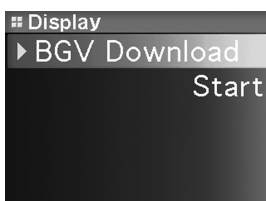
サービスを開始するには下記の URL にアクセスし、画面上の指示に従って操作してください。

アルパイン User's Room :

<https://secure.alpine.co.jp/urs/top.html>

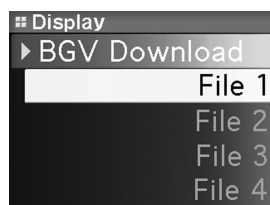
1 を廻す

< BGV Download > を選びます。



2 ENT を押す

USB メモリ内のデータがサーチされ、最大 10 ファイルが表示されます。

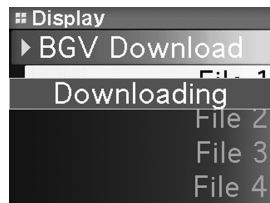


3 を廻す

ファイルを選びます。

4 ENT を押す

選択したファイルが本機にダウンロードされます。



■: Memo

- 本設定は USB メモリソース時のみ行うことができます。
- ダウンロードデータの拡張子は「.apn」です。
- ご自身で作成した壁紙を本機に表示させることはできません。
- 本機にダウンロードした壁紙を表示させるには、「壁紙の設定 (BGV Select)」で User を選択してください。

iPod

iPod サーチモードの設定

本機では iPod を 8 つのサーチモードで検索することができます。使用しないサーチモードは Off に設定することもできます。

設定項目：Playlist/Artist/Album/Podcast
/Audiobook

設定内容：On (出荷時の設定) /Off

設定項目：Genre/Composer/Song

設定内容：On/Off (出荷時の設定)

■: Memo

- サーチモードについては、「聴きたい曲を探す」(22 ページ) を参照してください。



取り付けと接続

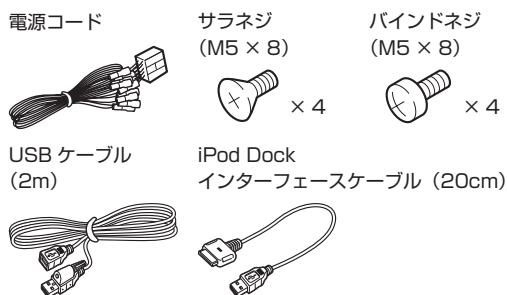
取り付けや接続の作業を行う前には、必ず 3 ～ 5 ページをよくお読みの上、正しい作業をしてください。説明書の指示を守らなかった事による不具合に対して、当社は責任を負いかねます。

1. 正しい作業のコツ

- ここからの説明は、専門技術と経験のある方を対象にしています。
- 車のインパネなどの「取り付け取り外し情報」を販売店から入手してください。
- 動作確認の際に本機の操作を行いますので、取扱説明書の操作説明部も必ずお読みください。
- 組み合わせる製品の取付説明書も合わせてご覧ください。
- コンピューターが装着されている車は、バッテリーのマイナス端子を外すとメモリーが消えてしまうことがあります。
- 一部の車種（外国車など）では、バッテリーのマイナス端子を外すと、電装系に不具合が生じる場合があります。詳しくは、ディーラーへお問い合わせください。
- 接続の際は、コードに付いているラベルや本説明書を確認しながら、注意して行ってください。
- 音声出力ケーブルを接続するときは、コード端子の色とターミナルの色を合わせてください。
 - RCA コード、ピンコード
家庭用機器の信号の受け渡しに利用される RCA 考案のコネクター付きコードをいいます。カーオーディオはもちろん家庭のステレオ／ビデオ／テレビ等に幅広く採用されています。白がオーディオの左チャンネル、赤が右チャンネル、黄色がビデオ信号です。
- スピーカーの接続
 - 純正のスピーカー用コードを使う場合、左右のコードのマイナス側が共通になっているものには使用できません。
 - スピーカーは、インピーダンスが 3.2 ～ 8 Ω のものをお使いください。
- 接続しないコードは、コードの端にビニールテープを巻いてください。
- 取り付け場所について
本機の操作の際、車のシフト操作に支障がないことを確認のうえ、取り付け場所を設定してください。
- 不明な点はお買い上げ店／インフォメーションセンターにお問い合わせください。

2. 準備

- 車を平坦で安全な場所に停める。さらに、パーキングブレーキをかけ、イグニッションキーを抜く。
- 付属部品を確認し、工具／取り付け情報をそろえる。



- バッテリーのマイナス端子を外す。
- 灰皿、小物入れなどを外し、パネル（インパネ）を外す。
- 車から取り付けブラケットごとカーオーディオを外す。
- オーディオに付いているケーブルを外し、ブラケットからオーディオを外す。
(ブラケットは、4. 取り付けるの手順 3 で利用します。)

3. 接続する

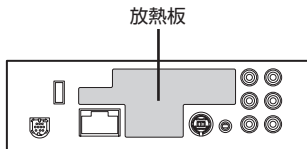
- 40 ページの基本接続図を参照して接続する。
 - 他の製品と組み合わせた接続例も記載しています。御希望の組み合わせを確認しながら作業を進めてください。
 - 誤接続を防ぐために、接続することに ✓ 点をつけてください。
- 本機に電源コードを接続する。
「カチッ」と音がするまで差し込む。
- 正しく接続されているか、✓ 点がもれているところはないか確認する。
- バッテリーマイナス端子を接続する。
- イグニッションキーを ON にして本機電源を入れ、音が正しく出ているかなどを確認する。
 - 固定する前に動作確認しておけば安心です。正しい動作をしない場合は、もう一度接続を確認してください。
- 本機の電源を切る。
- イグニッションキーを抜いて、バッテリーマイナス端子を外す。

4. 取り付ける



注意

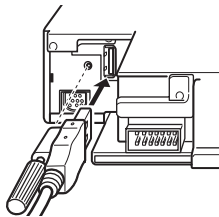
通風孔や放熱板をふさがない。
通風孔・放熱板をふさがないでください。
通風孔・放熱板をふさぐと内部に熱がこもり、火災・故障の原因になります。



＜製品裏側＞

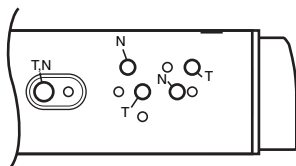
取り付けの際は必ず、フロントパネルを付けた状態で行ってください。フロントパネルを外した状態で取り付けると故障の原因となります。

1. 本機操作の際、車のシフト操作に支障がないことを確認のうえ、取り付け場所を決める。
2. 本機に USB ケーブルを差し込み、ロックスクリューで固定する。

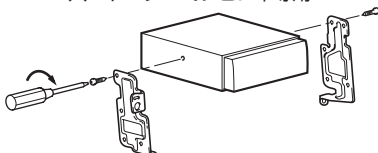


3. 本機にブラケットを付属のネジでしっかり取り付ける。

取り付け用ネジ穴



N 穴→ニッサン車専用
T 穴→トヨタ・ミツビシ車専用



4. 「ブラケットと一体になった本機」を車両にしっかり取り付ける。
5. インパネを取り付ける。
6. コード類を固定する。
シートレールなどの可動部に挟み込んだり、突起部に当たったりして、コードを傷めないように注意して固定する。

7. バッテリーマイナス端子を接続する。

■ Memo

- 車両雑音から守るために
 - ・ アースコードを車体の金属部分に確実につなぐ。
 - ・ 本機や本機からのコードを車両配線から離す。
 - ・ バッテリー電源コードと PIN コードは離す。
 - ・ ノイズサプレッサーを使う場合は、できるだけ本機から離す。

5. 確認する

1. イグニッションキーを ON にして、取扱説明書を参考に本機の動作が正しいことを確認する。
2. ホーン（クラクション）、ストップランプなどの車両電装品が正しく動作することを確認する。

■ Memo

IN-INT の接続について

IN-INT コードは次の組み合わせ時に使用します。

- 音声認識対応のナビゲーションと組み合わせる。
音声認識対応のナビゲーションのミュートコードに接続します。
音声認識操作のとき本機の音量をミュートさせます。
詳しくはナビゲーション側の説明書を参照してください。
- Bluetooth Box（別売）と組み合わせる。
Bluetooth Box の MUTE コードに接続します。
携帯電話の音声などを本機に割り込ませます。
詳しくは Bluetooth Box の取扱説明書を参照してください。
- OUT-INT 対応の製品と組み合わせる
Ai 割り込み BOX (NVE-K200)、または Ai-RCA 変換ケーブル (KCA-121B) などと OUT-INT 対応の TV (TVE-T038 など) を組み合わせ使用するとき接続します。
TV の音声の本機に割り込ませます。
詳しくは組み合わせる製品の説明書を参照してください。

スイッチ切りかえについて

取り付け前やシステムアップを行うとき、スイッチの切りかえが必要になる場合があります。

切りかえは次の手順で行ってください。

- 1) 電源コードを抜く。
- 2) 棒状のものをスイッチに対して垂直に挿入する。
- 3) 指定のポジションに切りかえる。
- 4) 電源コードを接続する。

システムスイッチ

本機に Ai-NET 対応のイコライザーやオーディオプロセッサ等を接続するときは、「EQ」側に切りかえます。

(本機の底面部)



EQ ↔ NORM
(出荷時)

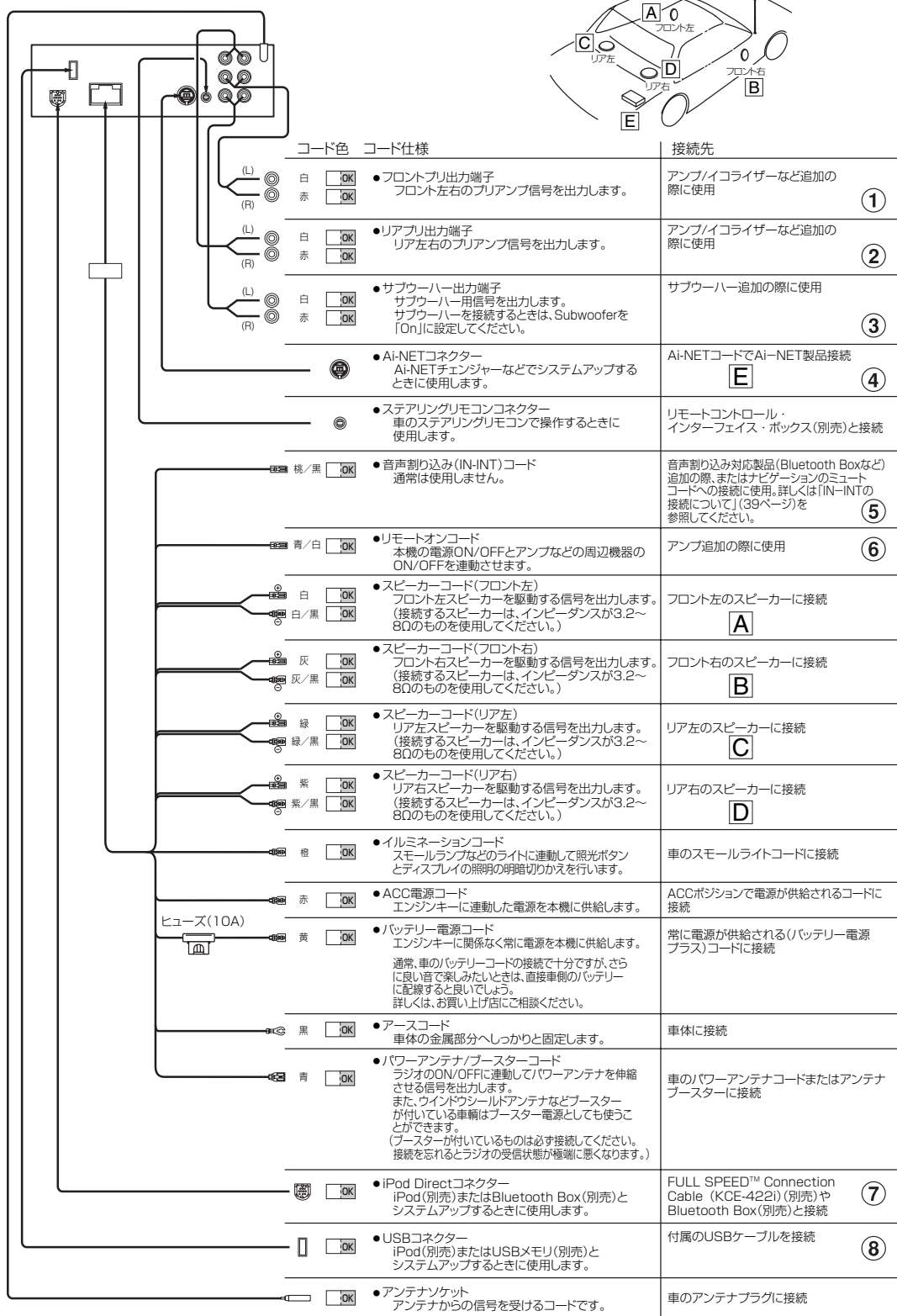
■ Memo

- チェンジャーのみを接続する (Ai-NET 対応イコライザーを使わない) 場合、システムスイッチは「[NORM]」に設定してください。



取り付けと接続

基本接続図



Memo

- 上記接続先の丸番号は、**6. システムアップ**の例で使用します。

6. システムアップの例

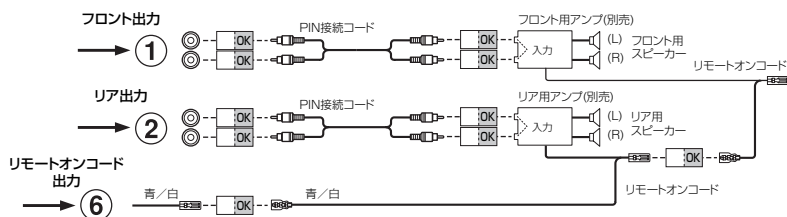
重要

- オーディオプロセッサー (PKG-H701S など) と組み合わせる場合には、システムスイッチの切りかえが必要になります。
- 正しい切りかえを行わないと、爆音など、不具合が発生します。
- 詳しくは、「スイッチ切りかえについて」(39 ページ)を参照してください。



1) 外部アンプを接続する

システムスイッチ NORM

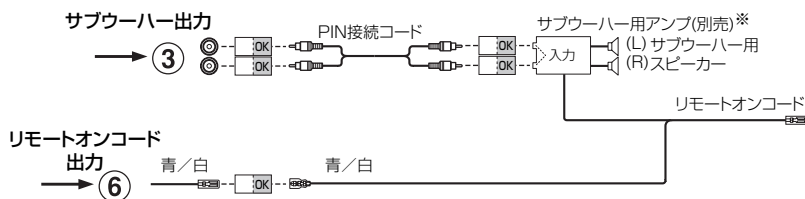


■ Memo

- 外部アンプを接続するときは、内蔵アンプの供給電源を止めることで、音質を更に高めることができます。詳しくは「外部アンプの接続 (P.IC)」(36 ページ) を参照してください。

2) サブウーハーアンプを接続する

システムスイッチ NORM



※ローパスフィルター内蔵のアンプを使用してください。

■ Memo

- 「サブウーハーの設定」(31 ページ) を参照してください。

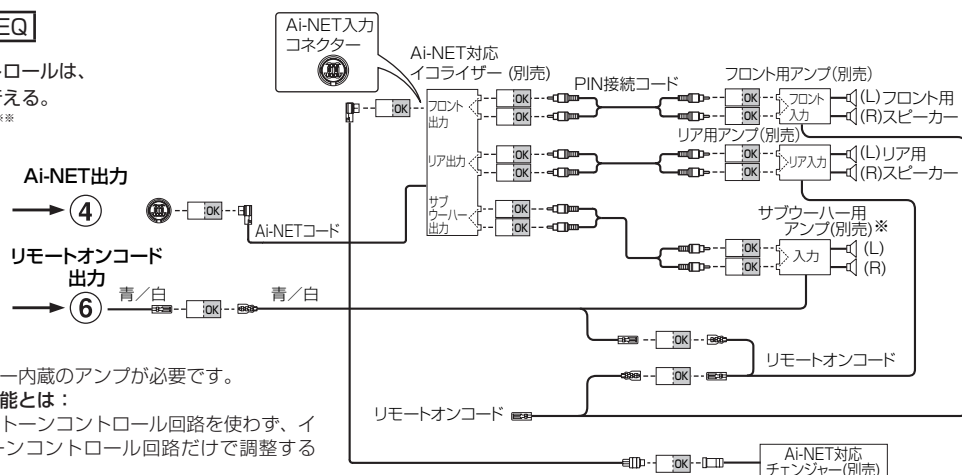


取り付けと接続

3)「Ai-NET 対応イコライザー」 + 「チェンジャー」を接続する（外部アンプ使用時）

システムスイッチ EQ

この場合、トーンコントロールは、イコライザー側でのみ行える。
（トーンバイパス機能）**



※ ローパスフィルター内蔵のアンプが必要です。

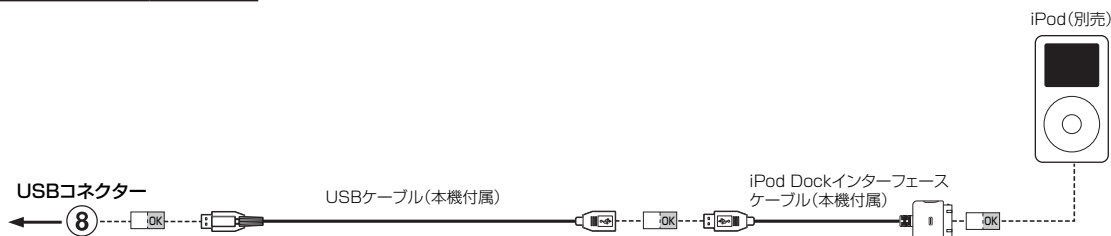
※※ トーンバイパス機能とは：
ヘッドユニットのトーンコントロール回路を使わず、イコライザーのトーンコントロール回路だけで調整することです。

■ Memo

- チェンジャーのみを接続する（Ai-NET 対応イコライザーを使わない）場合、システムスイッチは「NORM」に設定してください。

4)「iPod」を USB 接続する。

システムスイッチ NORM

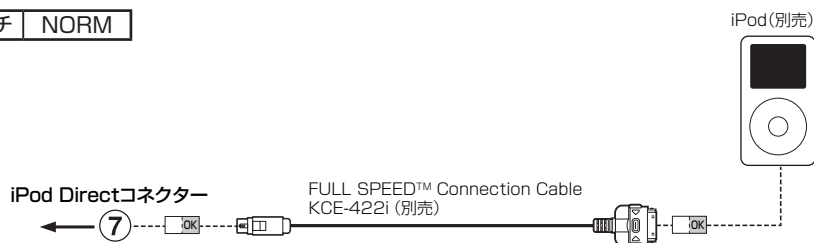


■ Memo

- 付属の USB ケーブルと iPod Dock インターフェースケーブルをご使用ください。
- 付属の USB ケーブル以外をご使用の場合、動作の保証は致しかねます。

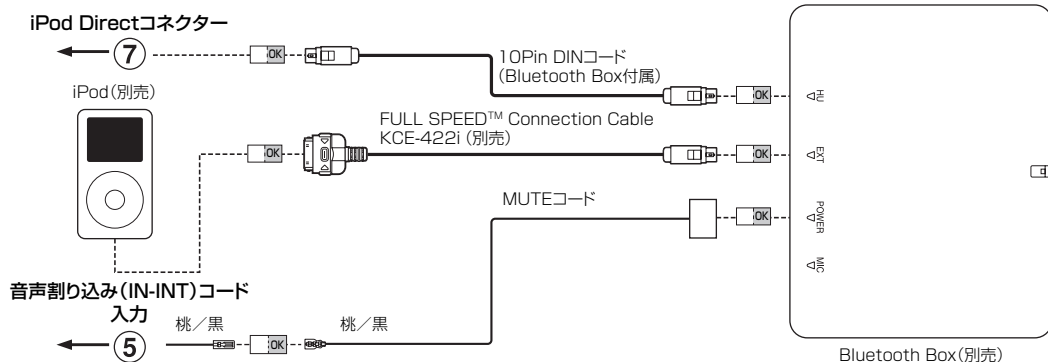
5)「iPod」をダイレクト接続する

システムスイッチ NORM



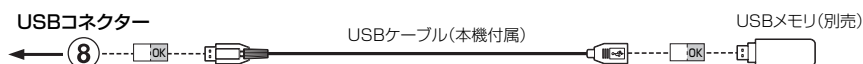
6)「Bluetooth Box」 + 「iPod」 を接続する (iPod ダイレクト接続)

システムスイッチ NORM



7)「USB メモリ」 を接続する

システムスイッチ NORM

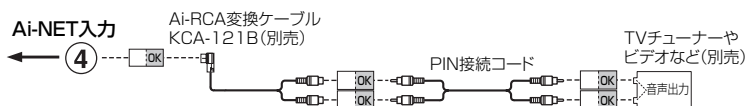


■ Memo

- 付属の USB ケーブルをご使用ください。
- 付属の USB ケーブル以外をご使用の場合、動作の保証は致しかねます。
- USB ケーブルは他のコード類から離して配線してください。

8) 外部入力にビデオなどを接続する

システムスイッチ NORM



■ Memo

- 「外部入力の設定 (AUX IN)」 (35 ページ) を参照してください。

○ お知らせ

- 組み合わせる製品の取付説明書も合わせてご覧ください。
- KCA-410C (Versatile Link Terminal) と組み合わせると、チェンジャー 2 台、テレビやビデオなど (外部入力) 2 台、計 4 台の製品を接続することができます。詳しくは KCA-410C の説明書を参照してください。

故障かな？と思ったら

操作ミスや勘違いを故障と間違えていませんか？

→ 接続・配線は正しく行われていますか？

→ 下の表をもう一度ご確認ください。

→ それでも直らないときは、お買い上げ店、またはお近くのお問い合わせ窓口（P47）にご相談ください。

- 操作中に停止したままになったり正常に動作しなくなった場合は、一度電源を OFF → ON してください。それでも正常に動作しない時は、下表を参照して処置を行なってください。

共通部

動作しない。

ディスプレイに何も表示されない。

- ヒューズが切れている。
 - ・ 規定容量のヒューズと交換する。（→ P40）
- 内部のマイコンが、ノイズなどの原因で誤動作してしまった。
 - ・ リセットスイッチをボールペンの先などで押す。（→ P10）

電源が入るが音が出ない。

- 音量レベルが最小になっている。
 - ・ 音量レベルを上げる。（→ P15）
- MUTE が ON になっている。
 - ・ MUTE を解除する。（→ P29）
- フェーダーの設定が適切でない。
 - ・ 2 スピーカーで聴くときは、スピーカーのバランスを前または後に設定する。（→ P15）

記憶させた内容が消えてしまった。

- リセットスイッチを押した。電源コードまたはバッテリーをはずした。
 - ・ もう一度記憶する。（→ P13、17）
- バッテリーコードの接続ミス
 - ・ 接続を確認する。（→ P40）

ディスプレイが暗い。

- 気温が低いときは、電源を入れた後、しばらく暗いことがある。
 - ・ しばらく待つ。

サブウーハーの音が出ない。

- サブウーハーの設定が OFF になっている。
 - ・ サブウーハーの設定を ON にする。（→ P31）
- サブウーハー出力レベル調整を行っていない。
 - ・ サブウーハー出力レベル調整を行う。（→ P15）

表示が勝手に切りかわる。

- デモンストレーション機能が ON になっている。
 - ・ OFF に設定する。（→ P36）

ラジオ部

受信できない。

雑音が入る。

- アンテナが接続されていない。
 - ・ アンテナが確実に接続されているか確認する。
- アンテナが伸びていない。
 - ・ アンテナを伸ばす。
 - ・ パワーアンテナ / プースターコードが接続されているか確認する。
- 放送局の周波数が合っていない。
 - ・ 周波数を正しく合わせる。（→ P16）
- 周りに障害物などがあり、受信状態が良くない。
 - ・ 見通しが良いところに移動する。
- アースコードが接続されていない、ゆるんでいる。
 - ・ アースコードが接続されているか確認する。または、接続場所を変更する。

FM は受信できるが、AM は受信できない。

- パワーアンテナ / プースターコードが正しく接続されていない。
 - ・ 接続を確認する（→ P40）

自動的に放送局が選べない。

- 電波の弱い地域にいる。
 - ・ ディスタンスモードまたはマニュアルモードで受信する。（→ P16）

iPod 部

iPod が再生しない。／ iPod の音が出ない。

- iPod が認識されていない。
 - ・ 本機と iPod をリセットする。（→ P10）
 - ・ iPod のリセットについては、iPod 側の説明書を参照してください。

メッセージが表示されたら…（iPod 部・USB 接続）

Current Error	● USB 端子接続機器に異常な電流が流れている（本機動作対象外の USB 機器を接続すると表示される可能性があります）。 ・ 別の iPod を接続してみる。
USB Device Error	● 本機対象外の iPod が接続されている。 ・ 本機対象の iPod を接続する。
No USB Device	● iPod が接続されていない。 ・ iPod が正しく接続されているか確認する。また、コードが極端に折れ曲がっていないか確認する。
No Song	● iPod に曲（ファイル）が入っていない。 ・ iPod に曲（ファイル）を転送してから接続する。
No Support	● 本機で対応していない文字情報が入力されている。 ・ 本機で対応している文字情報が入力された iPod を使用する。
Error 01	● 通信エラー。 ・ 一度イグニッションキーを「OFF」にしてから、もう一度「ACC」または「ON」にする。 ・ iPod と iPod Dock インターフェースケーブル、USB ケーブルを接続しなおして表示を確認する。
Error 02	● 本機で対応していない iPod ソフトウェアバージョンである。 ・ 本機対応の iPod ソフトウェアバージョンにアップデートする。
iPod Error	● iPod が認証されていない。 ・ iPod をリセットする。 ・ 別の iPod を接続してみる。

メッセージが表示されたら…（iPod 部・ダイレクト接続）

No iPod	● iPod が接続されていない。 ・ iPod が正しく接続されているか確認する。また、コードが極端に折れ曲がっていないか確認する。
No Song	● iPod に曲（ファイル）が入っていない。 ・ iPod に曲（ファイル）を転送してから接続する。
Error 01	● 通信エラー。 ・ 一度イグニッションキーを「OFF」にしてから、もう一度「ACC」または「ON」にする。 ・ iPod と FULL SPEED™ Connection Cable（KCE-422i）を接続しなおして表示を確認する。
Error 02	● 本機で対応していない iPod ソフトウェアバージョンである。 ・ 本機対応の iPod ソフトウェアバージョンにアップデートする。

メッセージが表れたら… (USB メモリ部)

Current Error	● USB 端子接続機器に異常な電流が流れている (本機動作対象外の USB 機器を接続すると表示される可能性があります)。 USB メモリが故障している／ショート状態にある ・ 別の USB メモリを接続してみる。
USB Device Error	● 本機対象外の USB 製品が接続されている。 ・ 本機対象の USB メモリを接続する。
No USB Device	● USB メモリが接続されていない。 ・ USB メモリが正しく接続されているか確認する。また、コードが極端に折れ曲がっていないか確認する。
No Song	● USB メモリに曲 (ファイル) が入っていない。 ・ USB メモリに曲 (ファイル) を書き込んでから接続する。
Unsupported	● 本機指定の MP3/WMA/AAC フォーマットで書き込みされていない。 ・ 本機指定のフォーマットで書き込みを行う。
Protect	● コピープロテクト (著作権保護) されている WMA ファイルを演奏した。 ・ コピープロテクトされていないファイルを演奏する。
No Support	● 本機で対応していない文字情報が入力されている。 ・ 本機で対応している文字情報が入力された USB メモリを使用する。

メッセージが表れたら… (チェンジャー部)

No Magazine	● マガジンが CD チェンジャーにセットされていない。 ・ マガジンを CD チェンジャーにセットする。
No Disc	● ディスクが入っていない。 ・ ディスクを入れる。
High Temperature	● 車内温度が高すぎる。 ・ 車内温度を常温まで下げる。
Error 01	● ディスクがマガジンに戻っていない。 ① 「▲」を押す。 ② 空のマガジンを入れ、もう一度「▲」を押しディスクを回収する。 ● メカニズムエラー。 ① 「▲」を押す。 ② 表示が消えたら、ディスクを入れ直したマガジンを再度挿入する。 ③ それでも復旧しない…修理ご相談窓口へ。
Error 02	● ディスクがマガジンに戻っていない。 ① 「▲」を押す。 ② 空のマガジンを入れ、もう一度「▲」を押しディスクを回収する。

規格

チューナー部

受信周波数	AM : 522 ~ 1,629kHz FM : 76.0 ~ 90.0MHz
実用感度	AM : 22.5 μ V FM : 0.8 μ V (75 Ω) :9.3dBf (新 IHF)
ステレオセパレーション	FM : 35dB 以上
SN 比	FM : 65dB 以上
イメージ妨害比	FM : 80dB 以上
IF 妨害比	FM : 80dB 以上

USB 部

USB 規格	USB 1.1 / 2.0
最大供給電流	500mA
USB クラス	マスストレージクラス対応
ファイルシステム	FAT 12/16/32
MP3 デコード	MPEG-1/2 AUDIO Layer-3 準拠
WMA デコード	Windows Media™ Audio 準拠
AAC デコード	AAC-LC 形式 “.m4a” ファイル
チャンネル数	2 チャンネル (ステレオ)
周波数特性 ^{*1}	5Hz ~ 20kHz (± 1dB)
ダイナミックレンジ	95dB (1kHz) 以上
SN 比	105dB (1kHz) 以上
高周波歪率	0.008% (1kHz) 以下
チャンネルセパレーション	85dB (1kHz) 以上

^{*1} 周波数特性はエンコードソフト/ビットレートにより異なる場合があります。

表示部

画面サイズ	2.2 インチ
表示方式	透過型 TN 液晶
駆動方式	TFT アクティブマトリクス
画素数	230,400 個 (有効画素数 : 99.99% 以上)
照明方式	LED バックライト

一般

使用電源	DC14.4V (動作範囲 : 11 ~ 16V)
アース方式	マイナスアース
最大出力	50W × 4
音声出力レベル	プリアウト : 2V / 10K Ω (最大) (フロント/リア/サブウーハー)
外形寸法	178 (幅) × 50 (高さ) × 156 (奥行) mm
重量	1.0 kg

Windows Media™ および Windows® ロゴは、米国およびその他の国における米国 Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

Apple iPod®, iTunes® は、米国および他の国々で登録された Apple Computer, Inc. の商標です。

MPEG Layer-3 オーディオコーディング技術は、Fraunhofer IIS および Thomson から実施許諾されています。

本製品の供給は、収益を発生する放送システム、ストリーミングアプリケーション、その他のコンテンツ配信システム、または物理的媒体で、本製品で創作されたコンテンツを配信する権利を暗示するものでもありません。当該使用には、独立したライセンスが必要です。詳細に関しては、<http://mp3licensing.com> にアクセスしてください。

Uni-Type™ は、株式会社リムコーポレーションと千葉大学工学部との共同研究によって開発されたユニバーサルデザインの書体です。

Uni-Type™ は、株式会社リムコーポレーションの登録商標です。

- 製品の規格および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。
- 本説明書のイラストは、印刷条件により、印象が異なる場合があります。
- 本書の一部または全部を無断で転載しないでください。

保証について

保証書について

- この製品には保証書が添付されています。お買上げの際、お受け取りください。
- 必ず「販売店印・お買い上げ日」が記入されていることをご確認ください。
- 保証書は再発行できませんので、大切に保管してください。

アフターサービスについて

- **調子が悪いとき**
まず、この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
- **それでも調子が悪いとき**
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。お買い上げ店、または 47 ページの「お問い合わせ窓口」にあるお近くの修理ご相談窓口に、修理を依頼してください。
- **保証期間中の修理**
保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。
- **保証期間経過後の修理**
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。
- **補修用性能部品**
製造打ち切り後、最低 6 年間保有しています。
- アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点はお買い上げ店、または 47 ページの「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。
- 一部の付属部品は補修部品も用意しています。部品を無くしたり壊したりしたときは、お買い上げ店にお問い合わせください。

お問い合わせ窓口

- 製品に関するご相談／お問い合わせは、お買い上げ店または下記の「製品ご相談窓口」をご利用ください。
- 修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。
- ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。



製品ご相談窓口

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

- インフォメーションセンター
＜一般回線ご利用のお客様用＞
TEL: 0570-006636
※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。
(一部回線でつながらない場合があります。)
＜携帯電話等、移動体通信ご利用のお客様用＞
TEL: 048-662-6636



- 電話受付時間 9:30 ~ 17:30
(土日、祝日、弊社休業日を除く)
- 電話は混雑が予想されます。FAX でのお問い合わせをおすすめします。
FAX: 048-662-6676
- アルパイン ホームページ <http://www.alpine.co.jp>

営業所・販売名	電話番号	住所	担当 都道府県
北日本エリア 仙台オフィス 札幌オフィス 郡山オフィス	022-239-5331 011-621-4485 024-925-3811	〒983-0039 宮城県仙台市宮城野区新田東 3-3-3 〒064-0821 北海道札幌市中央区北 1 条西 22 丁目 2 番 1 号 上野ビル 〒963-8051 福島県郡山市富久山町八山田字土布池 11 番 5 号	宮城県 / 山形県 / 秋田県 / 青森県 / 岩手県 北海道全域 福島県
北関東エリア 北関東オフィス 松本オフィス 新潟オフィス	048-664-7701 0263-26-0783 025-257-8680	〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町 2 丁目 7 番 2 号 〒390-0487 長野県松本市笹部 1 丁目 3 番 7 号オフィス GB205 号 〒950-0852 新潟県新潟市石山 1 丁目 3-6 エクセレント石山	東京都北・西部 / 埼玉県 / 群馬県 / 栃木県 長野県 / 山梨県 新潟県
東関東エリア 東関東オフィス	03-5666-5226	〒133-0061 東京都江戸川区篠崎町 2-406-1	東京都東部 / 千葉県 / 茨城県
南関東エリア 南関東オフィス	045-541-7261	〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町 1767 番地 アルプス電気横浜事業所内 5F	東京都中・南部 / 神奈川県 / 静岡県 (大井川以东)
中部圏エリア 中部オフィス	052-779-5655	〒465-0021 愛知県名古屋市中区東区猪子石 3 丁目 108	愛知県 / 三重県 / 岐阜県 / 静岡県 (大井川以西) / 石川県 / 富山県 / 福井県
近畿圏エリア 大阪オフィス	06-6386-4136	〒564-0041 大阪府吹田市泉町 3 丁目 18 番 14 号	大阪府 / 奈良県 / 和歌山県
中四国エリア 岡山オフィス 広島オフィス	086-243-8257 082-846-1175	〒700-0975 岡山県岡山市今 4 丁目 5 番 2 号 〒731-0138 広島県広島市安佐南区祇園 2 丁目 11 番 16 号	岡山県 / 鳥根県 / 鳥取県 / 徳島県 / 香川県 / 愛媛県 広島県 / 山口県
九州エリア 福岡オフィス 長崎オフィス	092-452-8870 095-727-1581	〒816-0093 福岡県福岡市博多区那珂 3 丁目 23 番 2 号ヒロタビル 7 号 〒854-0074 長崎県諫早市山川町 3 の 13	福岡県 / 大分県 / 佐賀県 / 熊本県 / 鹿児島県 / 宮崎県 / 沖縄県 長崎県
アルパイン京都販売 (株)	075-671-9400	〒601-8101 京都府京都市南区上鳥羽高島町 88-2	京都府 / 滋賀県
アルパイン兵庫販売 (株)	0794-54-6123	〒675-0067 兵庫県加古川市加古川町河原 133 の 1	兵庫県
マークエンタープライズ (株)	088-884-6800	〒780-8122 高知県高知市高須新町 3 丁目 10 番 8 号	高知県

修理ご相談窓口

問い合わせ窓口	電話番号	住所	管轄エリア
アルパインカスタマーズサービス (株) 東日本サービスセンター	048-664-9711	〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町 2-7-2	北海道 / 青森県 / 岩手県 / 秋田県 / 山形県 / 宮城県 / 福島県 / 栃木県 / 茨城県 / 群馬県 / 東京都 / 神奈川県 / 埼玉県 / 千葉県 / 新潟県 / 長野県 / 山梨県
アルパインカスタマーズサービス (株) 西日本サービスセンター	06-6386-4130	〒564-0041 大阪府吹田市泉町 3 丁目 18 番 14 号	静岡県 / 愛知県 / 三重県 / 岐阜県 / 福井県 / 富山県 / 石川県 / 滋賀県 / 京都府 / 大阪府 / 和歌山県 / 奈良県 / 兵庫県 / 岡山県 / 鳥根県 / 鳥取県 / 広島県 / 山口県 / 香川県 / 愛媛県 / 徳島県 / 高知県 / 福岡県 / 佐賀県 / 大分県 / 熊本県 / 長崎県 / 鹿児島県 / 宮崎県 / 沖縄県

修理ご相談窓口

名 称	電話番号	住 所
北海道		
西島家電商事札幌店	011-762-0458	〒001-0925 札幌市北区新川5条2丁目3-18
北欧電子(株)	011-661-2414	〒063-0033 札幌市西区西野3条3丁目5番地1号
鶴島電装(株)	0138-48-8181	〒041-0824 函館市西結徒町168番地の2
千代田電装工業(株)	0166-22-8451	〒070-0034 旭川市四条通2丁目左8-9-10
(有)北通通信特機	0157-61-3843	〒090-0058 北見市高栄西町6丁目4番4号
青森県		
(有)三富電装	0178-29-4410	〒039-1163 八戸市高州2丁目23-16
岩手県		
(有)交通電機商事	0196-87-1561	〒020-0172 岩手郡滝沢村鶴岡字上高柳64
秋田県		
管電装	0188-68-2761	〒010-0802 秋田市外旭川字鳥谷端212-2
山形県		
カーサウンドサイトー	0236-24-8953	〒990-2321 山形市桜田西3丁目4-7
(有)山王電子サービス	0234-22-1832	〒998-0841 酒田市松原南21-4
宮城県		
(株)日本電機サービス(仙台)	022-254-4531	〒983-0005 仙台市宮城野区福室字産興35
(有)ササキサウンド	022-348-3633	〒981-3341 黒川郡富谷町成田2丁目3-3 松下ベンチャーラボ102号
(合)佐々木電化商会	022-362-4332	〒985-0045 塩釜市西玉川11-20
大苗代電機	0225-22-4996	〒986-0833 石巻市日和ヶ丘4-1-10
フジ電装	0229-23-8266	〒989-6143 古川市中里1丁目12番5号
福島県		
(有)長南電機	0245-45-5161	〒960-8153 福島市黒岩堂の後51-1
芳広通信特機サービス	0249-43-5876	〒963-0101 郡山市安積町日出山1丁目95-3
エンドー電機システムズ	0249-52-8417	〒963-8035 郡山市希望ヶ丘10-20
(株)オートデンソーマヤマ (郡山店)	024-945-5388	〒963-0111 郡山市安積町荒井字八丁5-2
(会津支店)	0242-24-1717	〒965-0025 会津若松市扇町101
(白河店)	0248-23-4555	〒961-0076 白河市五番町川原50番地の1
茨城県		
(株)日本電機サービス(茨城)	0292-47-3231	〒310-0844 水戸市住吉町64
(株)デンソー東京 (水戸千波支店)	0292-43-0516	〒310-0851 水戸市千波町2345-13
栃木県		
(株)日本電機サービス(栃木)	028-648-6291	〒320-0851 宇都宮市鶴田町1362-2
サウンドサービス	028-653-8623	〒321-0131 宇都宮市宮の内1-173-38
群馬県		
(株)日本電機サービス (北関東)	0276-46-5885	〒373-0818 太田市小鼻木町377
長野県		
恵田電子サービス	0263-53-6723	〒399-0705 塩尻市広丘堅石2146-339
新潟県		
(有)ムツミ電装	025-285-1919	〒950-0964 新潟市朝川原2-43-6
(株)丸山電機	0258-27-0009	〒940-2112 長岡市大島本町5-118-10
東京都		
アース電機(株)	03-3758-7821	〒146-0095 大田区多摩川2-9-17
アライ電機産業(株)	03-3925-1602	〒179-0075 練馬区高松6-33-14
(株)日本電機サービス(東京)	03-3395-3681	〒167-0042 杉並区西荻北1-8-20
(有)キャリアーサービス	03-3671-7001	〒124-0021 葛飾区細田3-3-4
三共無線(有)目黒営業所	03-3719-3525	〒153-0042 目黒区青葉台1-27-15
(有)テクニカルサービス	03-3558-7008	〒115-0051 北区浮間2-6-10
(株)日本電機サービス(本社)	0425-58-7773	〒197-0803 あきる野市瀬戸岡255
叶電機	0425-51-9350	〒197-0011 福生市福生2241番地 P108号
ALサンライズ	0428-32-6977	〒198-0024 青梅市新町5-3-2
神奈川県		
(株)日本電機サービス (神奈川)	045-953-2510	〒241-0031 横浜市旭区今宿西町255
関東電子サービス(株)	045-934-9091	〒226-0023 横浜市緑区小山町292-7
(株)エルフエレクトロ	045-242-0029	〒220-0022 横浜市の西区花咲町4丁目116番地
埼玉県		
(株)日本電機サービス(埼玉)	048-651-2327	〒330-0033 さいたま市本郷町1135-1
千葉県		
(株)日本電機サービス(千葉)	043-216-0580	〒262-0003 千葉市花見川区宇都谷町1501-1
静岡県		
(株)日本電機サービス(静岡)	054-247-2522	〒420-0804 静岡市電南1-16-1
三和電子サービス(株)	053-595-3232	〒431-0302 浜名郡新居町新居3358-12

(般)

名 称	電話番号	住 所
愛知県		
(株)日本電機サービス (名古屋)	052-702-1071	〒465-0067 名古屋市名東区猪高町 大字高針字メクソ10-1
(株)センターコ/ヤシ	052-881-3400	〒466-0059 名古屋市昭和区福江3丁目1-40
名陽電機(株)	052-761-5306	〒466-0853 名古屋市昭和区川原通り1-2
(有)名電機器商会	052-241-9797	〒460-0007 名古屋市中区新栄3-12-1
渡辺電機商会	052-914-3321	〒462-0023 名古屋市北区安井1-11-1
牧サービス電機	052-793-6844	〒463-0081 名古屋市守山区川宮町394-1
(有)前田電機	052-561-5110	〒451-0051 名古屋市西区則武新町2丁目25番地6号
(有)サカタ電機	052-805-7887	〒468-0031 名古屋市天白区高宮町1605番地2
(有)横井計器	0562-48-5223	〒474-0072 大府市北山町4丁目77番地
フジサウンド(株)	0587-55-8511	〒483-8222 江南市赤童子町藤宮41
三重県		
FIX	0593-80-3134	〒510-0244 鈴鹿市白子町字北新田1896-1
(有)今尾電機	0593-82-1287	〒513-0816 鈴鹿市南玉垣町5434-1
富山県		
ナカノ商会	0766-54-1585	〒939-0413 射水区大門町串田1268
石川県		
辰口電機	0761-51-2498	〒923-1201 能美郡辰口町若内口75-2
福井県		
(株)バーメンデサービス	0776-35-8182	〒918-8015 福井市花堂南1丁目5-4
滋賀県		
滋賀オーティオサービス	0748-55-2070	〒529-1541 蒲生郡蒲生町蒲生堂338-78
京都府		
洛西電子	075-331-4847	〒610-1153 京都市西京区大原南春日町388
電装整備(株)	075-821-5843	〒602-8365 京都市上京区丸太町御前通上ル
ヤハタ電気	0774-21-5736	〒611-0013 宇治市菟道谷下り8番地の1 Ⅱ-303
大阪府		
(株)日本電機サービス(関西)	06-6827-0601	〒533-0001 大阪市東淀川区江野高野4丁目6-27
サンヨーオーディオ	06-6768-0597	〒540-0005 大阪市中央区上町1丁目11-3 第2清水谷ビル1F
タツミ電気商会	06-6573-3605	〒552-0007 大阪市港区弁天3-1-4
フジオオーディオサービス	0722-23-8695	〒590-0074 堺市北花田町1-2-27
和歌山県		
ミナト電機商会	0734-23-0681	〒640-8251 和歌山市南中町48
奈良県		
エルバック(株)	0742-36-8700	〒630-8132 奈良市大森西町21-26
兵庫県		
ニシオサービス	078-652-1099	〒652-0873 神戸市兵庫区金平町1丁目32-9
兵庫電子サービス	078-652-3646	〒652-0834 神戸市兵庫区本町1丁目1-8 浅沼マンション1F
(株)細道電子	078-302-6615	〒650-0046 神戸市中央区港島中町3丁目2-1
太子電器	0792-77-3703	〒671-1523 揖保郡太子町東南字小川1647-3
岡山県		
中田電器	086-263-9146	〒702-8058 岡山市並木町2丁目8-17
広島県		
(有)北洋電子	082-291-6537	〒733-0012 広島市西区中広町2丁目23番4号
(有)伸栄サービス	0849-31-3761	〒721-0966 福山市手城町1丁目2-31
香川県		
(有)松岡電機サービス	087-843-1040	〒761-0102 高松市新田町甲470-11
愛媛県		
(有)増田電機サービス	0899-57-3174	〒791-1112 松山市南高井町1982-3
徳島県		
みの電子パーツ(株)	088-655-5958	〒770-0804 徳島市中吉野町2丁目18-2
高知県		
(株)シキデン	0888-83-5101	〒780-0056 高知市北本町3-10-39
福岡県		
(株)日本電機サービス(福岡)	092-441-7858	〒816-0092 福岡市博多区東那珂2丁目14-26-1
中元電器	0948-22-4830	〒820-0011 飯塚市大字柏の森13-67
久留米音響サービス	0942-21-3781	〒830-0052 久留米市上津町1651-2
佐賀県		
佐賀テクニカルサービス	0952-33-5343	〒849-0932 佐賀市鍋島町大字八戸溝1252-13
大分県		
傾田電機サービス	097-503-1558	〒870-0136 大分市津井町2丁目5-35
熊本県		
大坂電機	096-372-1403	〒860-0811 熊本市本庄2-3-22
長崎県		
島原無線	0957-64-0821	〒855-0801 島原市高島2-7208
(有)野中電機	0956-58-6494	〒859-3241 佐世保市有福町576-1

MP3/WMA/AAC について

注意： 個人で楽しむ以外は、オーディオデータ（MP3/WMA/AAC データ含む）を著作権者に無断で複製し、有料無料を問わず配布、転送、転載することは著作権法や国際協定で固く禁じられています。

MP3 とは？

正式には「MPEG-1 Audio Layer3」といい、国際標準化団体の ISO と IEC の共同活動機関である MPEG が定めた圧縮規格です。

MP3 は音声データを圧縮した音声ファイルで、サウンドデータを非常に高い圧縮率で圧縮することができます。

また、CD クオリティに近い音質を実現しても約 1/10 の圧縮率を得ることができます。

(サンプリング周波数 44.1kHz、ビットレート 128kbps の場合)

このような高圧縮率を実現している MP3 フォーマットは、人には聴き取れない音を消すことなどにより高圧縮を実現しています。

WMA とは？

AAC または「Windows Media™ Audio」は、圧縮されたオーディオデータです。

WMA は MP3 オーディオデータと同様に小さいファイルサイズで CD 同等の音質を実現しています。

AAC とは？

AAC とは「Advanced Audio Coding」の略で、MPEG2、MPEG4 で使用される音声圧縮の基本フォーマットです。

MP3/WMA/AAC へ圧縮する方法

MP3/WMA/AAC 専用ソフトを使い圧縮します。詳しくは専用ソフトの説明書を参照願います。

また、本機で再生可能な MP3/WMA/AAC ファイルの拡張子は「mp3」/「wma」/「m4a」です。(WMA は Ver.7.1、8、9 に対応)

■ 注意

- AAC ファイルを作成したソフトによってはファイル形式と拡張子が異なります。本機では、Ver. 7.0 までの iTunes を使用してエンコードされた AAC ファイルのみの再生に対応しています。

再生可能なサンプリングレート・ビットレート

サンプリングレート

MP3 : 8kHz、11.025kHz、12kHz、16kHz、22.05kHz、24kHz、32kHz、44.1kHz、48kHz

WMA : 16kHz、22.05kHz、24kHz、32kHz、44.1kHz、48kHz

AAC : 44.1kHz、48kHz

ビットレート

MP3 : 8kbps ~ 320kbps、WMA: 16kbps ~ 320kbps

AAC : 8kbps ~ 576kbps

ただし、サンプリングレートとビットレートの組み合わせによっては正常に再生されない場合があります。

上記記載以外は動作を保証致しかねます。

ID3 タグ／WMA タグについて

ID3 タグは、ID3 Tag v1、v2.2.0、v2.3.0 に対応しています。圧縮化、暗号化、グループ化、非同期化はサポートしていません。

WMA タグは Windows Media Audio Professional 形式、Windows Media Audio 9 Voice 形式、Windows Media Audio 9 Pro Lossless 形式には対応していません。

MP3/WMA/AAC ファイルにタグ情報が入っていれば、タイトル（曲名）、アーティスト名、アルバム名のタグ情報を表示できます。

対応文字以外の場合、「No Support」が表示されます。

MP3/WMA/AAC を再生するには

MP3/WMA/AAC ファイルを用意し、USB メモリに書き込みます。

ファイル／フォルダ数（ルートフォルダを含めて）は、最大フォルダ数は 1000 個、最大ファイル数は 10000 個です。

上記の制限以外で書き込まれた USB メモリは、再生できない場合があります。

対応メディア

再生できるメディアは、USB メモリです。

対応ファイルシステム

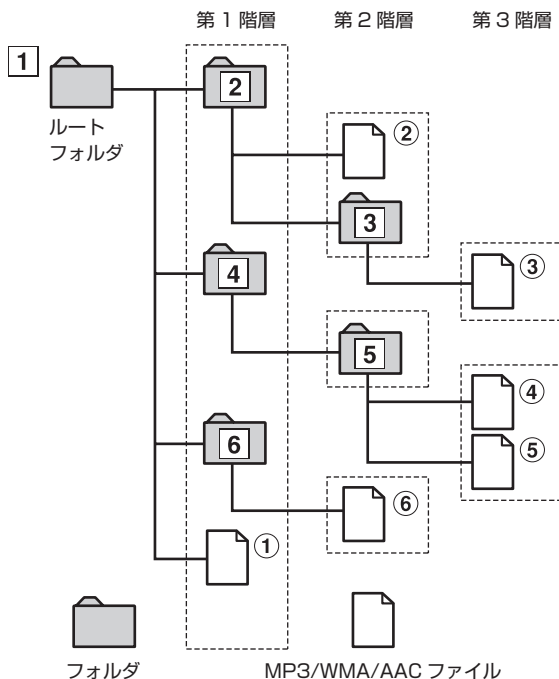
FAT 12/16/32 に対応しています。

演奏される順番

演奏される順番はライティングソフトで書き込まれた順番になります。このため、記録しようとした順番と再生される順番が一致しないことがあります。

下図のようなフォルダ・ファイル階層のメディアでの演奏順は次の通りです。

(実際に表示される番号ではありません)



用語説明

ビットレート

エンコードするときに指定する「音」の圧縮率で、ビットレートが高いほど高音質になるが、ファイルサイズも大きくなる。

サンプリングレート

データを 1 秒間に何回サンプリング（記録）するかを示す値のことで、たとえば、音楽 CD は 44.1kHz で、1 秒間にデータを 4 万 4100 回サンプリング（記録）していることになります。高ければ高いほど音質は向上しますが、それだけデータ量も増えます。

エンコード

音楽 CD や WAVE ファイルなどの音声ファイルを、特定の音声圧縮フォーマットに変換すること。

タグ

曲名やアルバム名、アーティスト名など、MP3/WMA/AAC ファイルに書き込まれた楽曲情報。

ルートフォルダ

ファイルシステムの最上階層のフォルダ。全てのフォルダ／ファイルはルートフォルダに含まれています。

索引

五十音順

あ 行

イニシャルスキップ	23
お問い合わせ窓口	47
音量調整	15

か 行

各部の名称	9
壁紙の設定	37
壁紙のダウンロード	37
カレンダー	13
カレンダー表示パターンの設定	34
外部アンプの接続	36
外部入力の設定	35
外部割込み時のデフォルト設定	35
外部割込みモードの設定	35
画面の見かた	16、18、24
規格	46
基本接続図	40
故障かな?と思ったら	44

さ 行

サーチポジションメモリー	23
サーチモード	22
サブウーハー調整	15
サブウーハーの設定	31
時刻表示の設定	34
システムアップの例	41
ジャケット画面表示	14
シャッフル	20
シャッフル・アルバム	20
シャッフル・ソング	20
シャッフル All	21
照光ボタンの色設定	36
設定項目一覧	33
セットアップ	32
センタージョグダイヤル	10
操作音	34

た 行

ダイレクト接続	11
---------------	----

チェンジャーの名称設定	35
ディスク	25
ディスタンスモード	16
ディスプレイの明るさ調整	36
ディスプレイの明るさレベル	37
テキストスクロール設定	37
デモンストレーション	36
電源の ON/OFF	11
道路交通情報	17
時計を調整する	13
時計を表示する	14
トラフィックインフォメーション	17
取り扱い上のご注意	4
取り付けと接続	38
トレブル（高音）調整	15

は 行

バス（低音）調整	15
バランス調整	15
バンドを切りかえる	16
ファイルサーチ	28
フェダー調整	15
フォルダサーチ	28
プリセット	16、17
ページスキップ	23
保証書について	46
ボタン名称	9
本書の見方	6

ま 行

マニュアルモード	16
ミックス	26
ミュート	29

や 行

用語説明	49
------------	----

ら 行

リセット	10
リピート	7、21、27
ローカルモード	16

アルファベット

A to Z

Albums.....	22	Local.....	16
Artists.....	22	M.I.X.....	26
Audiobooks.....	22	M.I.X. All.....	26
Audio Setup.....	29、30、31	M.I.X. Folder.....	26
Auto Memory.....	17	M.I.X. One.....	26
AUX IN.....	35	Manual.....	16
Balance.....	15	Menu Select.....	21、22
Bass Level.....	15	MP3/WMA/AAC について.....	49
Beep.....	34	MP3/WMA/AAC のご注意.....	5
BGV Download.....	37	MP3 再生データ設定.....	34
BGV Select.....	37	MX.....	29
Bluetooth.....	33	P.IC.....	36
Calendar Type.....	34	Playlists.....	22
CHG Name.....	35	Play Mode.....	34
Clock Adjust.....	13	Podcasts.....	22
Clock Mode.....	34	Preset.....	16、17
Composers.....	22	REPEAT.....	7、21、27
Demo.....	36	Repeat Disc.....	27
Dimmer.....	36	Repeat Folder.....	27
Dimmer Level.....	37	Repeat One.....	27
Display.....	36	SETUP.....	32
DX.....	16	Shuffle.....	20
Factory's EQ.....	30	Shuffle Album.....	20
Fader.....	15	Shuffle All.....	21
Function.....	20、21、26、27	Shuffle Song.....	20
General.....	34	Songs.....	22
Genres.....	22	Subwoofer.....	15、31
Illumination.....	36	Text Scroll.....	37
Int Audio.....	35	Treble Level.....	15
Int Mute.....	35	USB 端子についてのご注意.....	4
iPod® についてのご注意.....	5	USB メモリについてのご注意.....	5
iPod サーチモード.....	37	USB メモリの接続.....	12
iPod の接続.....	11	Volume.....	15

お客様へ



このたびは、アルパイン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

充実したサポートとサービスのためには是非お客様登録をお願いします。

アルパイン製品をご購入いただいたお客様を対象にしたサポート・サービスをはじめ、アルパインサイトの様々なオンラインサービスをご利用いただけます。

詳しくは以下のサイトまで！

https://secure.alpine.co.jp/cras/reg_top.html

◆アルパイン個人情報保護方針◆

1. 個人情報の利用目的

お客様の個人情報は、以下のような目的で利用されます。

- ・ 郵送及び電子メールによるお知らせやアンケートの発信。
- ・ アンケートのご回答やプレゼント応募に対する景品・商品等の発送。
- ・ お問合せに対する連絡・確認。

2. 個人情報の開示について

当社は、お客様からご提供を頂いた個人情報を適切に管理します。当社は、以下のいずれかに該当する場合を除いて、お客様の個人情報を第三者に開示することは原則としていたしません。

- ・ お客様の同意がある場合。
- ・ お客様に明示した目的を実施するために、当社の業務委託先に開示する必要がある場合。尚、その場合当社は業務委託先に対して機密保持契約を締結する方法により、その業務委託先からの漏洩、再提供の防止を図ります。
- ・ お客様を識別することができない状態で開示する場合。

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

● インフォメーションセンター

< 一般回線ご利用のお客様用 >

TEL : 0570-006636

※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。

(一部回線でつながらない場合があります。)

< 携帯電話等、移動体通信ご利用のお客様用 >

TEL : 048-662-6636

● 電話受付時間 9 : 30 ~ 17 : 30 (土日、祝日、弊社休業日を除く)

● 電話は混雑が予想されます。FAX でのお問い合わせをおすすめします。

FAX : 048-662-6676

● アルパイン ホームページ <http://www.alpine.co.jp>

FAQ (よくあるご質問) <http://www.alpine.co.jp/support/faq/>

アルパイン製品に関して、お客様からよくあるご質問と回答をご紹介します。



アルパイン株式会社

Designed by ALPINE Japan

Printed in Japan (Y-676)

68-08564Z52-A